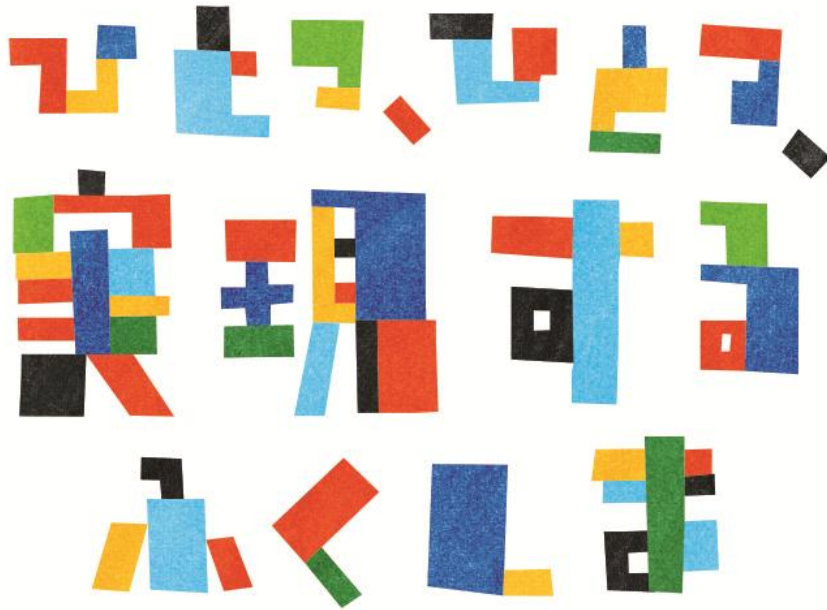


# 「データで見る福島県」

（令和8年3月版）



ふくしまけんきかくちょうせいぶとうけいか  
福島県企画調整部統計課

# もくじ

## 第1章 わたしたちの福島県・・・1ページ

- 1 福島県の位置・・・・・・・・・・1ページ
- 2 福島県の市町村・・・・・・・・・・2ページ
- 3 土地の様子・・・・・・・・・・3ページ
- 4 気候の様子・・・・・・・・・・4ページ
- 5 人口の様子・・・・・・・・・・6ページ
- <コラム>国勢調査って何？・・8ページ

## 第2章 福島県の産業・・・・・・・・9ページ

- 1 産業の様子・・・・・・・・・・9ページ
- 2 農業・林業・水産業・・・・・・・・10ページ
- <コラム>グラフの見方に気をつけよう！・・15ページ
- 3 工業（せいぞうぎょう製造業）・・・・・・・・16ページ
- 4 商業・・・・・・・・・・18ページ
- 5 観光・・・・・・・・・・20ページ

## 第3章 福島県の暮らし・・・・・・・・22ページ

- 1 福島県の1日・・・・・・・・・・22ページ
- 2 一日のすごし方・・・・・・・・・・23ページ
- 3 1つのお家が1年間で使うお金・・・・・・・・24ページ
- 4 安全な暮らしを守る・・・・・・・・・・25ページ
- 5 外国との交流・・・・・・・・・・28ページ



ふくしま応援！「ベコ太郎」

※資料を読むときの注意点

グラフに書かれている合計値と内訳の計や百分率の内訳の計が100%とならない場合がありますが、単位未満の数値を四捨五入しているためです。

# 第1章 わたしたちの福島県

## 1 福島県の位置

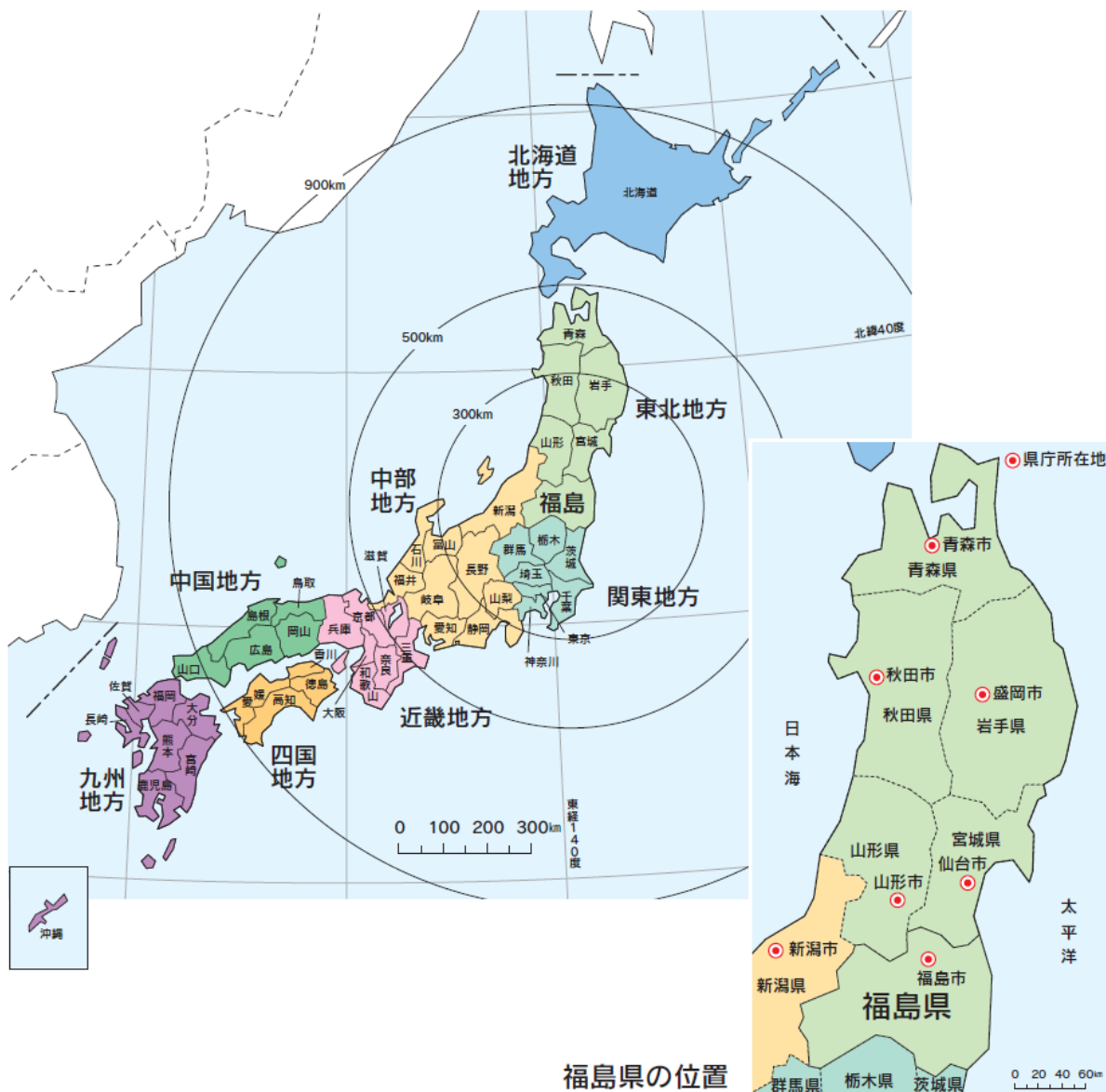
福島県は、東北地方の一番南にあります。

47都道府県の中では、北海道、岩手県について3番目の広さです。

●面積順位（令和7年10月1日現在）

		総面積に 対する割合
1位	北海道 83,422.27 km <sup>2</sup>	22.1%
2位	岩手県 15,275.05 km <sup>2</sup>	4.0%
3位	福島県 13,784.41 km <sup>2</sup>	3.6%
全国	総面積 377,979.67 km <sup>2</sup>	

資料出所：国土交通省 国土地理院  
「全国都道府県市区町村別面積調」



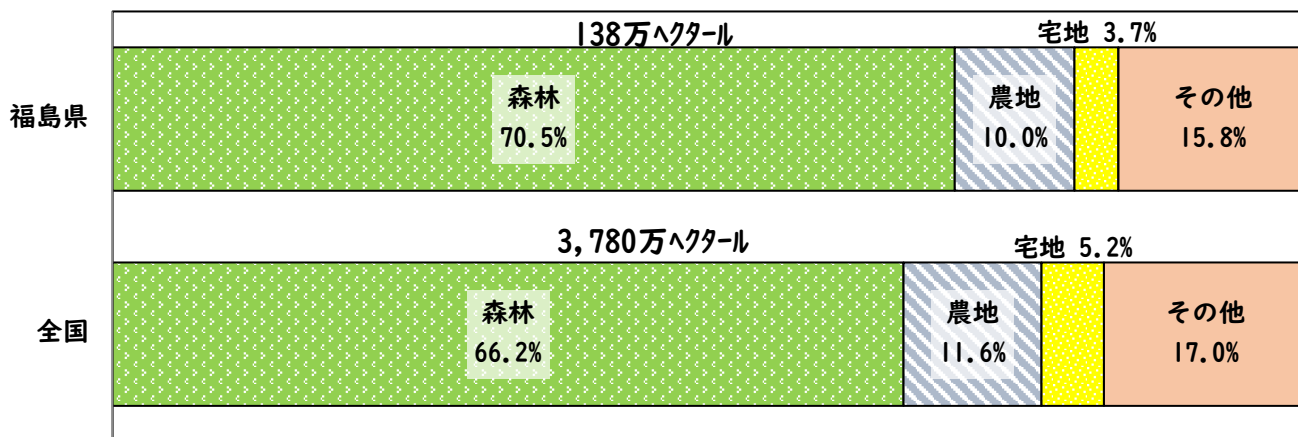
福島県の位置



### 3 土地の様子

福島県の土地の様子をみると、森林の面積の割合は全国と比べると少し大きく、自然に恵まれていることがわかります。

●土地利用のようす（2020年）



資料出所：国土交通省「土地利用現況把握調査」、県復興・総合計画課「土地利用現況把握調査」

●福島県の高い山(高さ)

順位	山名	高さ
1位	ひうちがたけ 燧ヶ岳	2,356 m
2位	こまがたけ 駒ヶ岳	2,133 m
3位	いいでさん 飯豊山	2,105 m
4位	たいしゃくざん 帝釈山	2,060 m
5位	にしあづまやま 西吾妻山	2,035 m
全国 1位	ふじさん 富士山	3,776 m

資料出所：国土交通省国土地理院「日本の山岳標高一覧-1003山-」

●福島県の長い川(長さ)

順位	河川名	長さ
1位	かせんめい 阿武隈川	181 km
2位	ただみがわ 只見川	145 km
2位	あがのがわ 阿賀野川	145 km
4位	いながわ 伊南川	80 km
5位	なついがわ 夏井川	67 km
全国 1位	しなのがわ 信濃川	367 km

資料出所：県統計課「県勢要覧」

●福島県の広い湖(面積と周りの長さ)

順位	湖沼名	面積	周りの長さ
1位	こしょうめい 猪苗代湖	103.30 k m <sup>2</sup>	50.40 km
2位	ひばらこ 桧原湖	10.86 k m <sup>2</sup>	38.00 km
3位	まつかわうら 松川浦	6.17 k m <sup>2</sup>	22.60 km
4位	あきもとこ 秋元湖	3.52 k m <sup>2</sup>	19.90 km
5位	ぬまざわこ 沼沢湖	2.99 k m <sup>2</sup>	7.50 km
全国 1位	びわこ 琵琶湖	669.26 k m <sup>2</sup>	241.20 km

資料出所：国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調(令和7年10月1日現在)」、環境省「湖沼調査報告書」

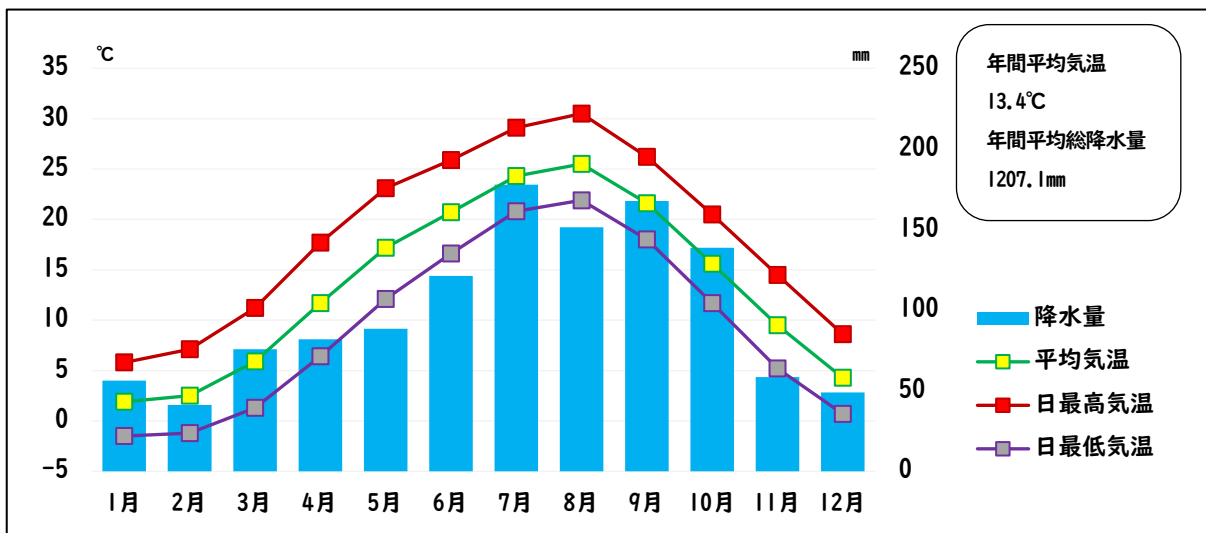
## 4 気候の様子

同じ福島県でも、中通り・会津・浜通り地方では、気候が<sup>ちが</sup>違います。

### <中通り>

中通り地方は、日本海側と太平洋側の気候の中間の気候です。

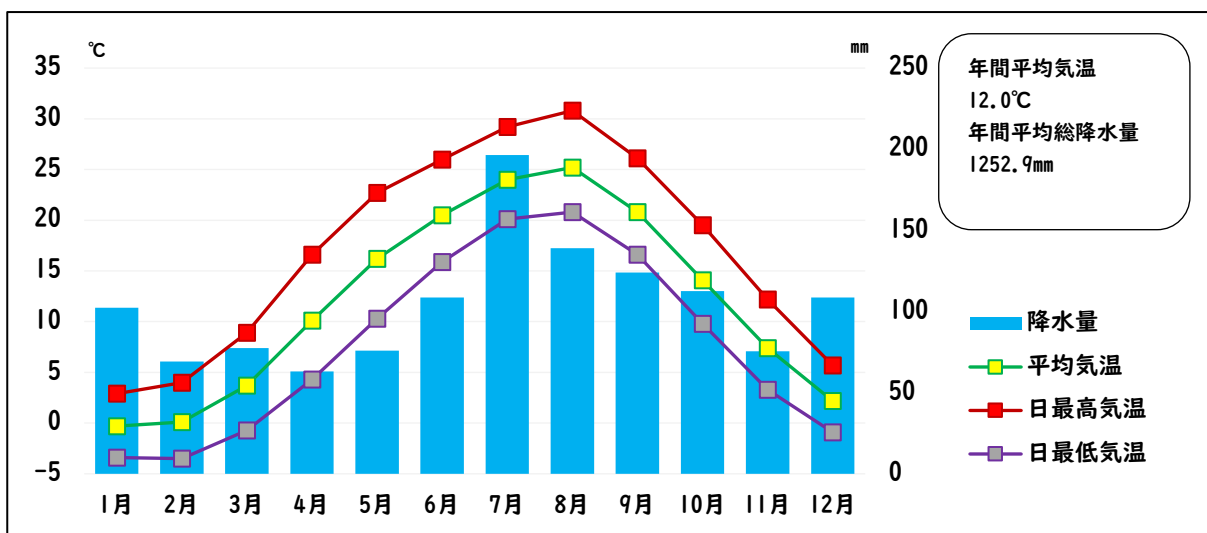
盆地<sup>ぼんち</sup>では夏は蒸<sup>む</sup>し暑く、冬は冷たい風が吹き雪も降ります。



### <会津>

会津地方は、日本海側<sup>がわ</sup>の気候で、夏は山地では涼しく<sup>すず</sup>なりますが盆地<sup>ぼんち</sup>では蒸<sup>む</sup>し暑くなります。

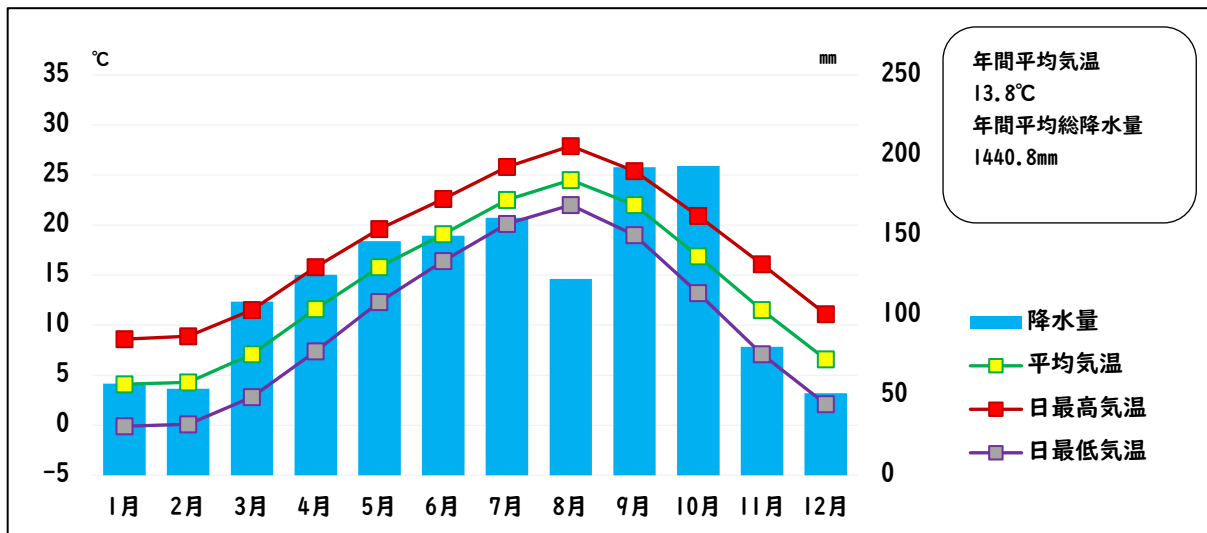
冬はたくさんの雪が降り、気温も低くなります。



<浜通り>

浜通り地方は、太平洋側の気候で、梅雨の時期と秋に雨が多く、夏はそれほど気温が上がりません。

冬は県内で一番暖かく、雪もあまり降りません。

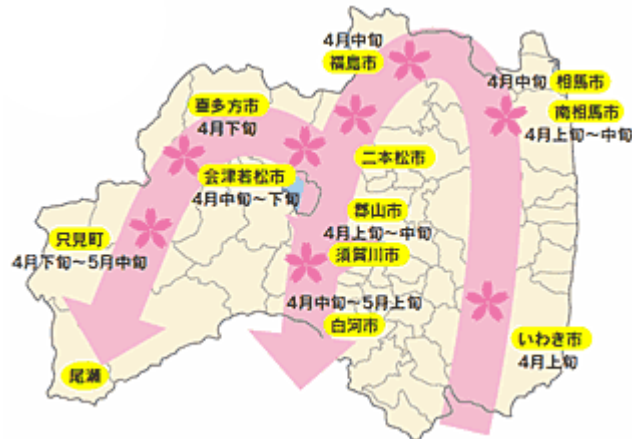


※データは平年値(1991年～2020年の平均値)を使っています。

資料出所：気象庁「気象データ」

県内では、各地域によって桜の花が咲き始める時期がちがいます。

浜通り地方では、4月上旬に桜の花が咲き始めます。



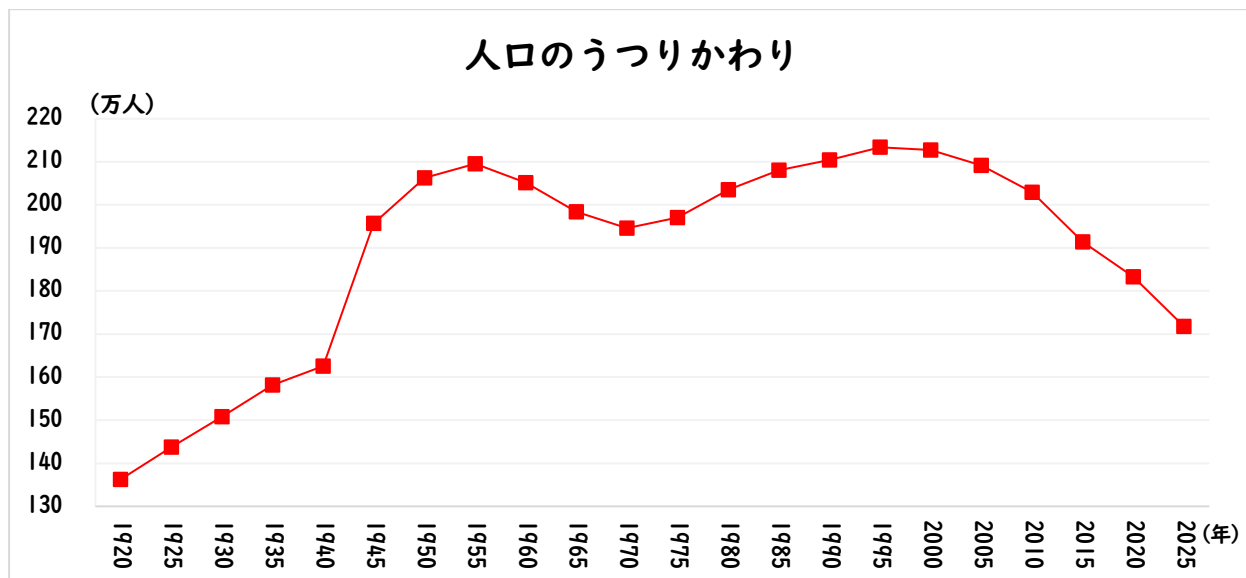
木の葉が赤や黄色に変わる紅葉の時期も各地域によってちがいます。

会津地方の尾瀬では、9月の中旬ごろに紅葉が始まります。



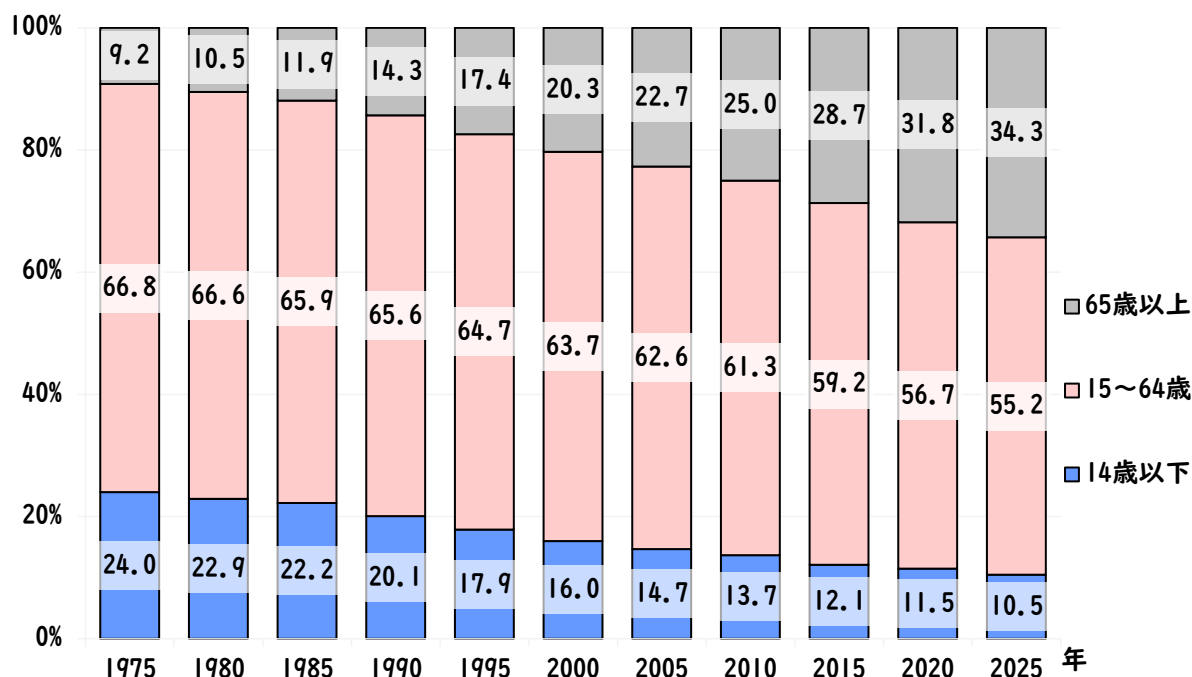
## 5 人口の様子

2025年（令和7年）10月1日の福島県の人口は、約172万人（男：約85万人、女：約87万人）です。



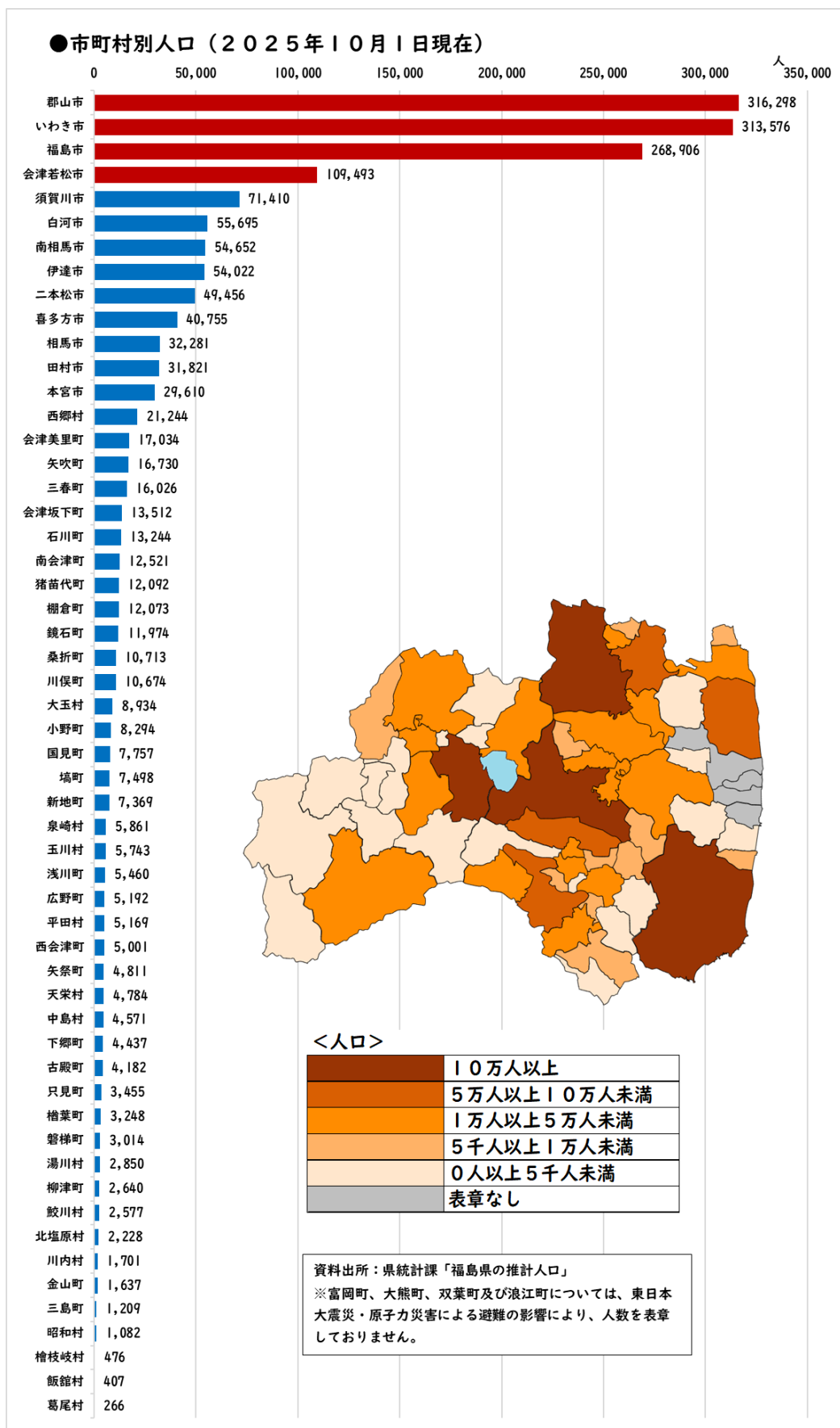
### ○年齢別人口の割合

福島県の人口の年齢別の割合をみると、65歳以上の人口の割合が、年々大きくなっています。逆に、14歳以下と15歳から64歳までの人口の割合は小さくなってきています。



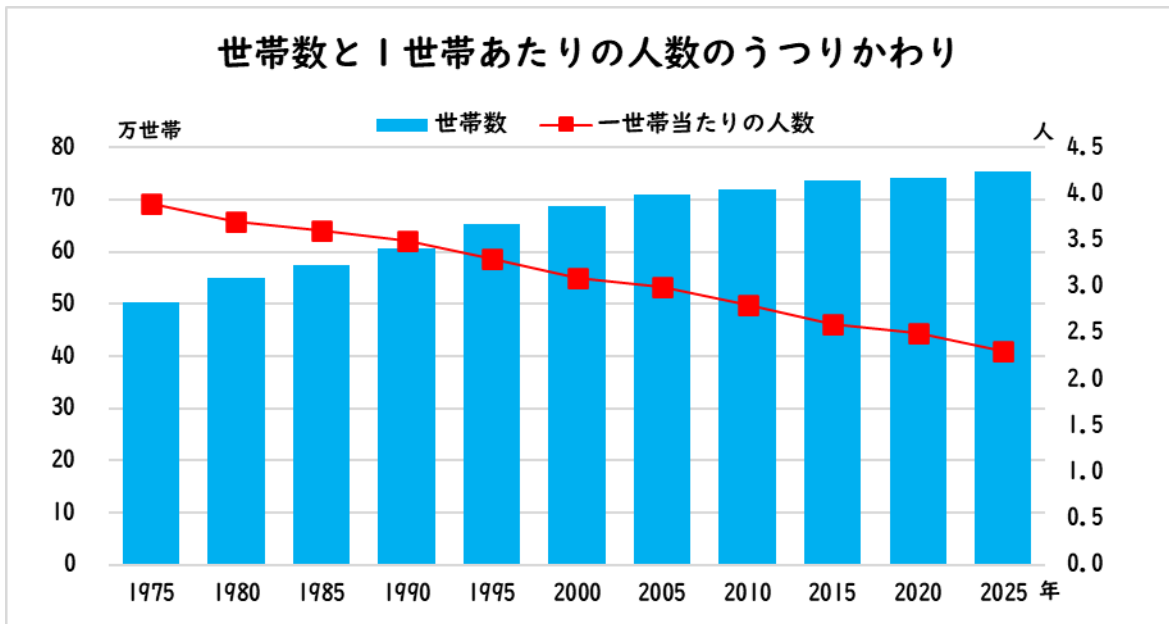
※2015年と2020年は不詳補完値により総数を用いて算出した数値。  
資料出所：総務省「国勢調査報告書」、県統計課「福島県の推計人口」

県内では、郡山市の人口が一番多く、ついでいわき市、福島市、会津若松市という順番になっています。



福島県の世帯数は、年々増えていて、2025年（令和7年）10月1日では、約75万世帯が暮らしています。

しかし、1世帯あたりの人数は、年々減ってきていて、2.3人となっています。



資料出所：総務省「国勢調査報告書」、県統計課「福島県の推計人口」

## コラム 国勢調査って何？

国勢調査とは、日本に住むすべての人を対象に5年に一度行われる大切な調査です。1920年から始まり、昨年で105年目を迎えました。

「人口は何人いるのか」「どこに多く住んでいるのか」などを調べて、国や自治体の政策づくりに役立っています。

たとえば、人口が減っている地域では「学校を統合すべきか」、高齢者が増えている地域では「介護施設を増やすべきか」といった判断をするために国勢調査のデータが使われます。

企業も、どこに新しいお店を出すかを決めるときに活用しています。

また、災害対策にも重要です。人口や世帯の情報をもとに、避難所の数や支援の方法を計画します。

もし正確なデータがなければ、必要な支援が行き届かないかもしれません。

国勢調査は、私たちの暮らしをより良くするために欠かせないものです。

将来、みなさんが大人になったときには、ぜひ協力してくださいね！

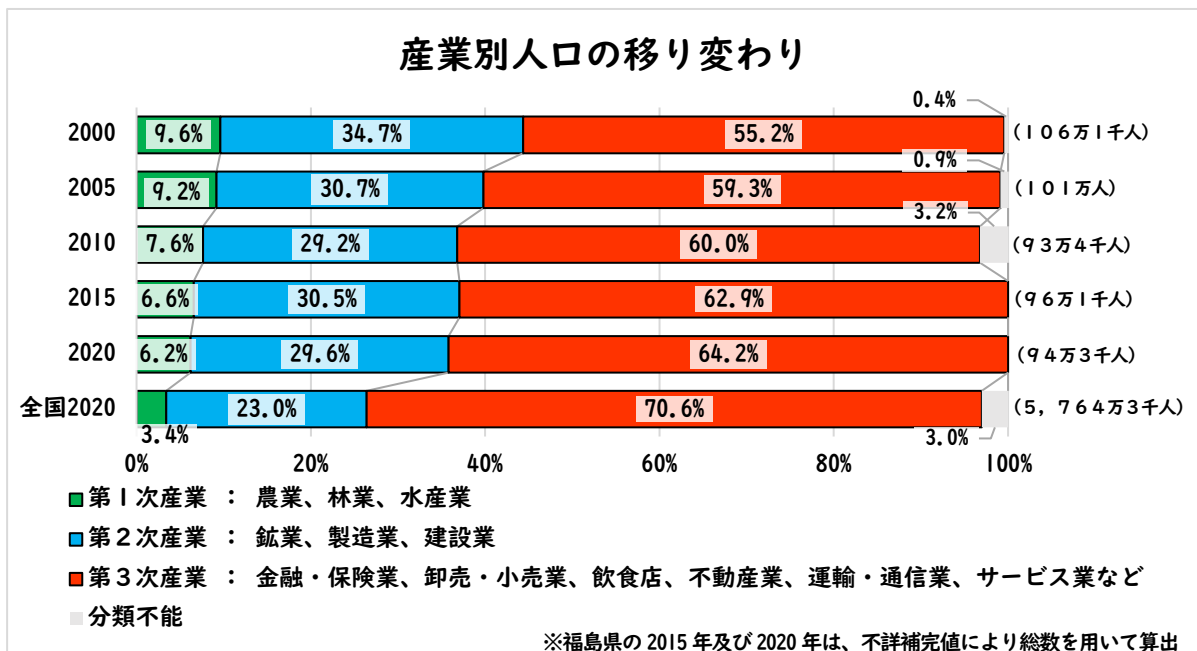
## 第2章 福島県の産業

### 1 産業の様子

福島県では、いろいろな産業がいとなまれています。

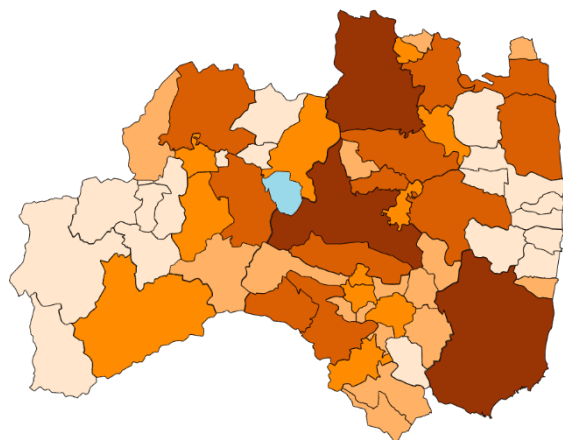
産業別人口でみると、サービス業などの第3次産業の占める割合が年々大きくなっています。

農業などの第1次産業の占める割合は年々小さくなっていますが、全国に比べると大きいです。



<働いている人の数>

	10万人以上
	1万人以上10万人未満
	5千人以上1万人未満
	2千5百人以上5千人未満
	0人以上2千5百人未満



資料出所：総務省統計局「国勢調査報告」

## 2 農業・林業・水産業



ふくしまイレブンは、福島県の多彩な農林水産物を代表する生産量が全国上位の11品目です。

### ●ふくしまイレブンの収穫（生産、漁獲、出荷）量と全国順位

農林水産物	収穫(生産,漁獲,出荷)量	全国順位	年	1位の都道府県	
米（水稲）	356,800 t	5位	2024年	新潟 潟	
もも	29,100 t	2位	2024年	山梨 梨	
日本なし	14,800 t	3位	2024年	千葉 葉	
きゅうり	38,000 t	4位	2024年	宮崎 崎	
トマト	21,400 t	8位	2024年	熊本 本	
アスパラガス	1,340 t	9位	2023年	北海道 道	
りんどう	2,980 千本	4位	2024年	岩手 手	
肉用牛飼養頭数	50,500 頭	16位	2023年	北海道 道	
地鶏	会津地鶏(出荷数)	約31,000 羽	1位	2023年度	—
	川俣シャモ(出荷数)	約65,000 羽	1位	2023年度	—
なめこ	1,683 t	4位	2023年	新潟 潟	
ヒラメ	844 t	3位	2023年	北海道 道	

### ●ふくしまイレブン以外の農林水産物の収穫（生産、漁獲、出荷）量と全国順位

農林水産物	収穫(生産,漁獲,出荷)量	全国順位	年	1位の都道府県
りんご	19,400 t	5位	2024年	青森 森
かき	7,910 t	8位	2024年	和歌山 山
ばれいしょ	14,400 t	7位	2024年	北海道 道
さやいんげん	2,530 t	3位	2023年	千葉 葉
さやえんどう	965 t	4位	2023年	鹿児島 島
こんにゃくいも	25 t	9位	2024年	群馬 馬
おたねにんじん	5 t	1位	2023年	(2位)長野 野
トルコギキョウ	2,820 千本	9位	2024年	長野 野
宿根かすみそう	9,670 千本	2位	2024年	熊本 本
まゆ	6.8 t	3位	2024年	群馬 馬
桐材	185 m <sup>3</sup>	1位	2023年	(2位)群馬 馬
カレイ	571 t	10位	2023年	北海道 道
サンマ	2,282 t	4位	2023年	北海道 道

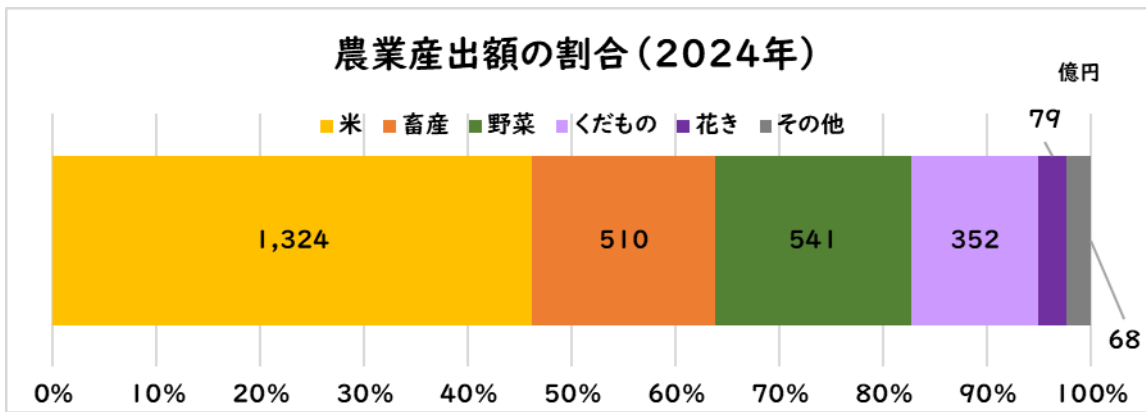
資料出所：福島県農林水産部「福島県農林水産業の現状」、  
福島県畜産課「福島県の畜産2024」

（1）農業

福島県では、それぞれの地域の自然条件を生かしていろいろな農産物が生産されています。

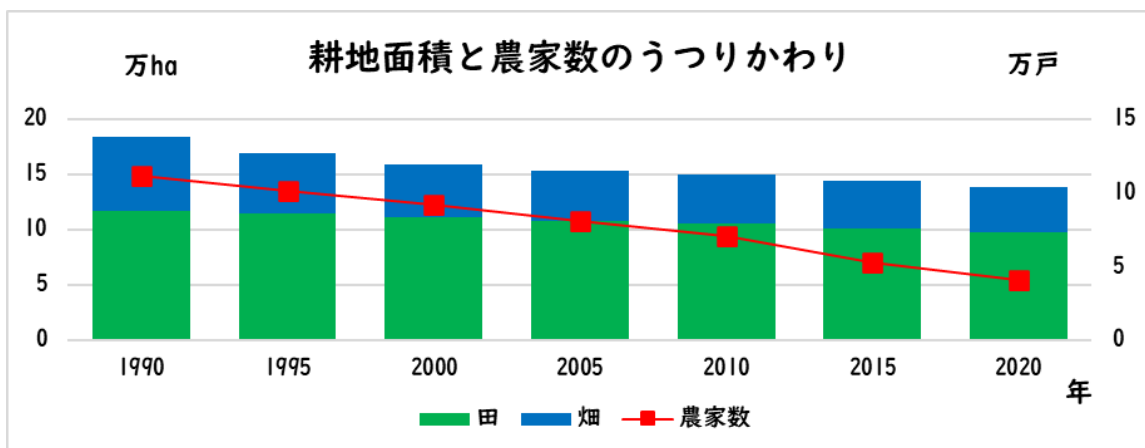
2024（令和6年）の農業算出額は、約2,874億円で全国第14位となっています。

また、野菜やくだものなど全国的にみても生産量の多い農産物がたくさんあります。



資料出所：農林水産省「都道府県別農業産出額及び生産農業所得統計」

福島県内の<sup>こうち</sup>耕地面積は、田、畑とも年々減っており、販売農家の数も年々減っています。



資料出所：農林水産省「作物統計」、「農林業センサス」

<米>

福島県では、「コシヒカリ」や「天のつぶ」といった品種を中心に、約6万2,700ヘクタールの水田で稲が生産されています。

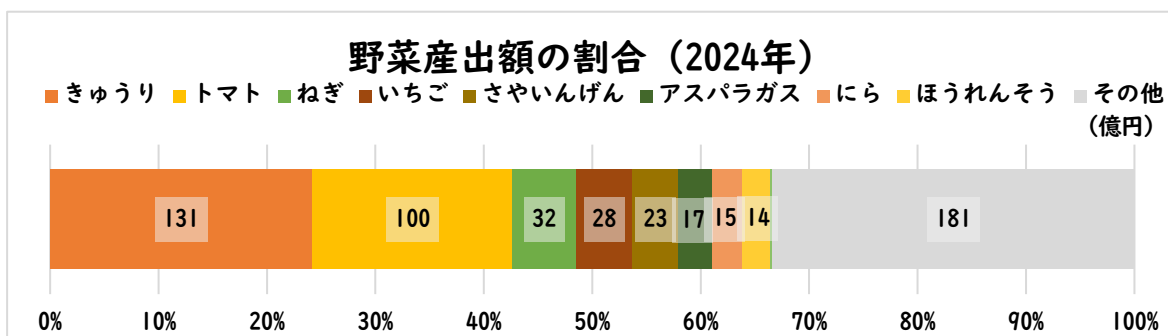
2024年（令和6年）に県内でつくられた米の量は、全国で5番目の約35万6,800トンで、福島県は主要な米の生産県となっています。

<野菜>

福島県では、たくさんの種類の野菜が生産されています。

特に、夏から秋にかけて生産されるきゅうりやトマト、さやいんげんは全国的にも有名です。

2024年（令和6年）の野菜産出額の合計は約541億円です。

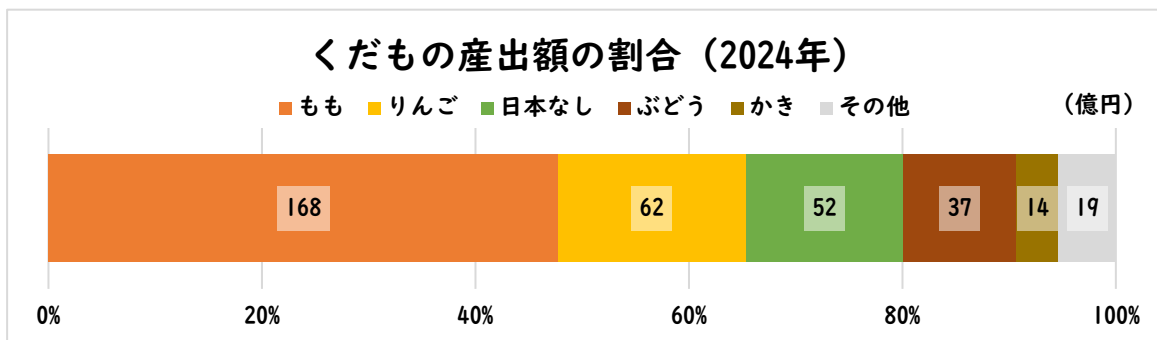


資料出所：東北農政局「令和6年農業産出額及び生産農業所得（東北）」

<くだもの>

福島盆地を中心に、もも、りんごなどが生産されています。特に、ももは「あかつき」などの品種が生産されており、収穫量は全国第2位です。

2024年（令和6年）のくだもの産出額の合計は約352億円です。



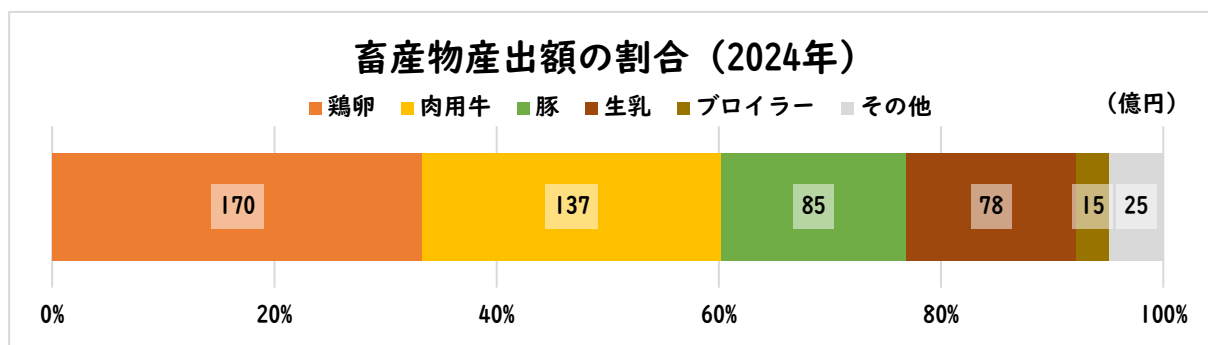
資料出所：東北農政局「令和6年農業産出額及び生産農業所得（東北）」

ちくさん  
**<畜産>**

中通りや浜通りを中心に、<sup>にわとり</sup>鶏、牛、豚などの家畜が飼われています。

畜産は、農業産出額の約18%を占め、安全でおいしい肉や卵、牛乳などを生産しています。

2024年（令和6年）の畜産物産出額の合計は約510億円です。



資料出所：東北農政局「令和6年農業産出額及び生産農業所得（東北）」

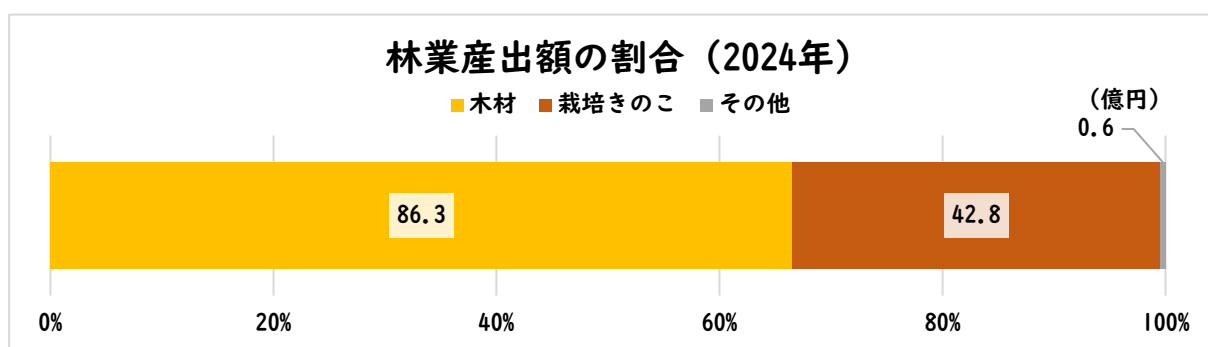
**(2) 林業**

福島県の森林の面積は約97万4,000ヘクタールで、県全体の約7割にあたり、全国で4番目の広さとなっています。

この広い森林を利用して、木材やきのこが生産されています。

特に、なめこは、全国で第4位の生産量となっています。

2024年（令和6年）の林業産出額の合計は約130億円です。



資料出所：林野庁「森林資源の現況（令和4年3月31日現在）」  
 福島県農林水産部「福島県農林水産業の現状」  
 農林水産省「林業産出額」

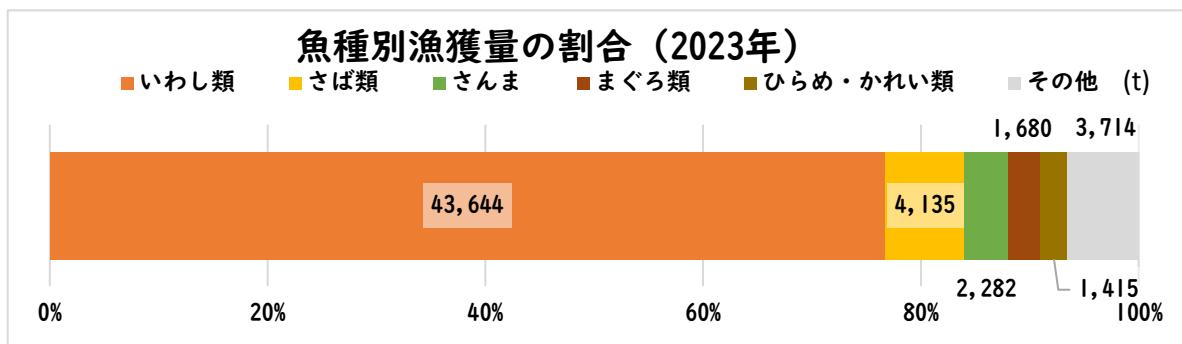
### （3）水産業

福島県の海は、南からの黒潮（日本海流）と北からの親潮（千島海流）がぶつかりあう潮目になっているため、良い漁場に恵まれています。

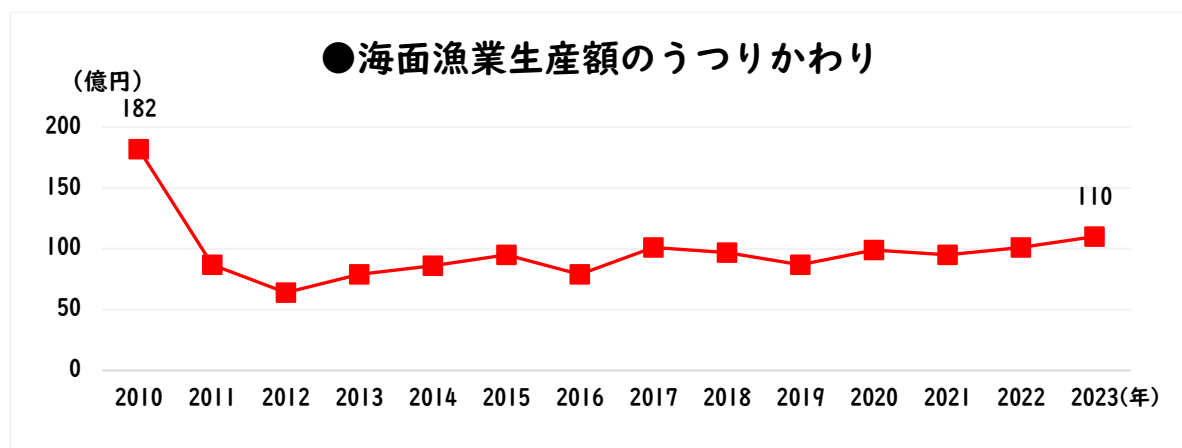
いわしやさばなど多様な魚介類が水揚げされます。

2023年（令和5年）の海面漁業生産額は、110億円となっており、2011年（平成23年）に起きた東日本大震災と原子力災害の影響などで大幅に減少しています。

また、中通りのため池などではコイが、会津の山間部や阿武隈高地ではイワナやニジマスなどが養殖されています。

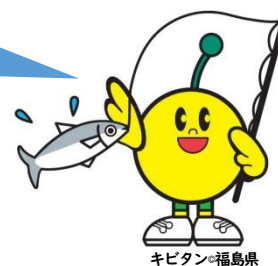


資料出所：農林水産省「海面漁業生産統計調査」



資料出所：県農林水産部「福島県農林水産業の現状」

福島の海では「常磐もの」と呼ばれる魚などがとれ、春はチダイ、夏はカツオやイセエビ、秋はサンマ、冬はヒラメやアンコウなど、季節ごとにいろいろな魚を楽しめるよ



## コラム グラフの見方に気をつけよう！

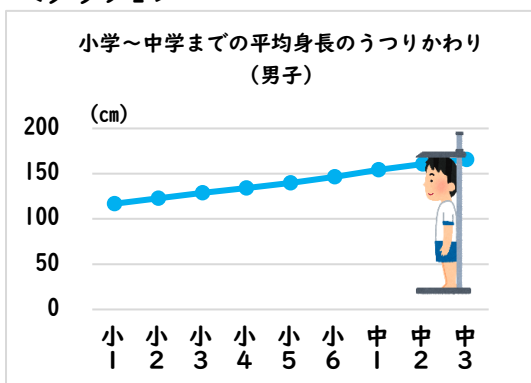
現代では、テレビや新聞、インターネット上で、グラフを使った記事などを見かける機会が増えています。

下のグラフⅠ、Ⅱは、みなさんが学校で受けている身体測定の結果のうち、平均身長のうちりかわりを男女

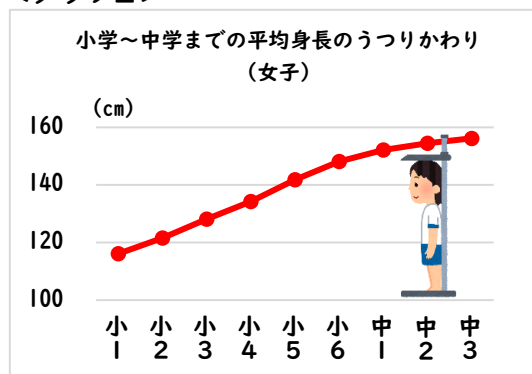
別に表したものです。

一見すると男子よりも女子の方が平均身長が高く、一年の伸びも大きく見えます。

<グラフⅠ>



<グラフⅡ>



しかし、グラフⅢのとおり男女を組み合わせると、実際には大きな差は無く、中学生になるとむしろ男子の方が高い事が分かります。

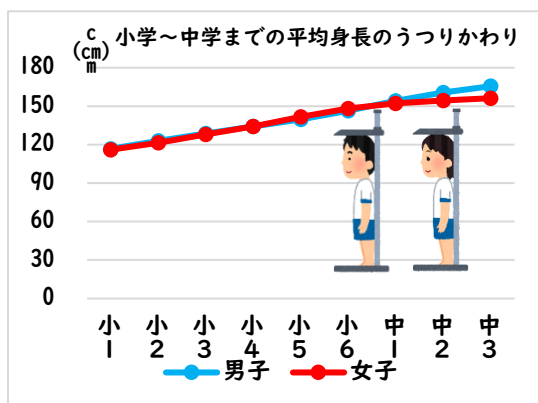
このようにグラフの見た目が変わる原因は、グラフの基準点と縦軸の目盛りにあります。

グラフⅠの基準点が「0.0」であることに対し、グラフⅡは「100.0」となっています。

また、グラフⅠの縦軸は50.0cm幅で作られているのに対し、グラフⅡは20.0cm幅で作られています。

その結果、女子の方が平均身長も一年の伸びも大きいと勘違いしてしまうグラフができあがります。

<グラフⅢ>



資料出所：県統計課「令和6年度学校保健統計調査」

このように、数値は変えずに目盛りの幅を変えることで相手に勘違いをさせるグラフを「詐欺グラフ」と呼びます。

棒グラフに限らず、円グラフや折れ線グラフでも詐欺グラフを作ることができます。

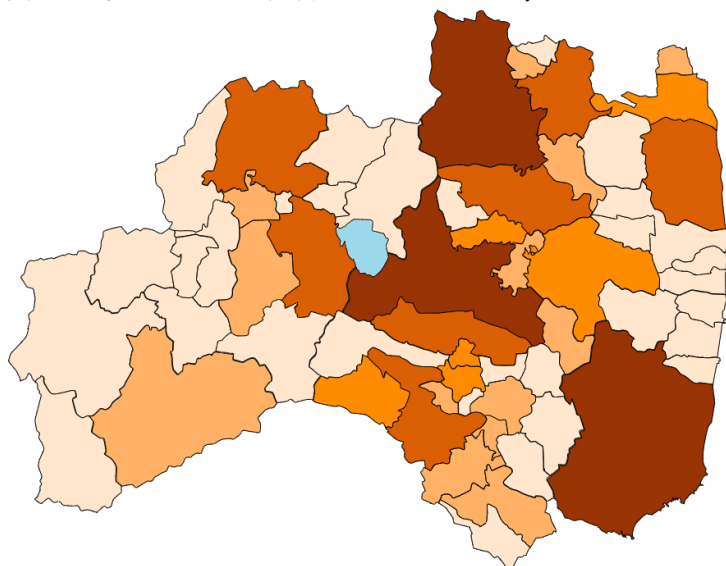
グラフでデータを見る時は、見た印象だけで判断せず、「どこか怪しい作り方をしていないかな？」と一度立ち止まって考えることが大切です。

### 3 工業（<sup>せいぞうぎょう</sup>製造業）

福島県では、いわき市や郡山市、福島市を中心に、各地でいろいろな製品がつくられています。

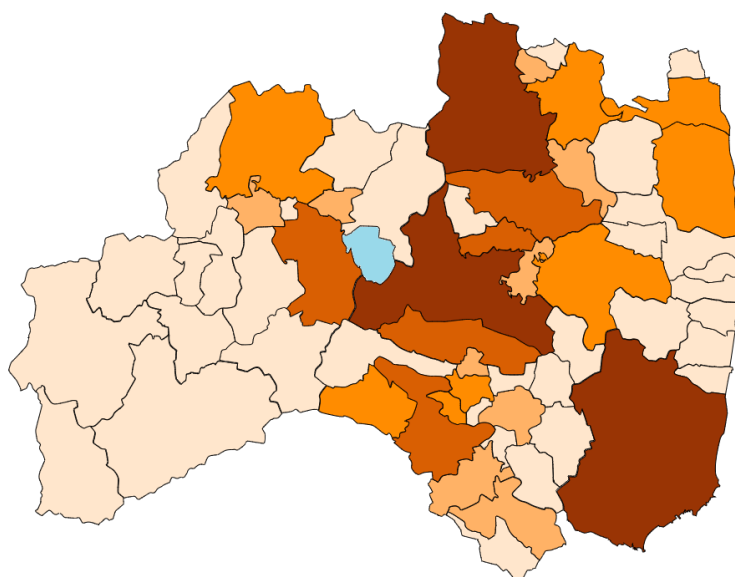
郡山市、会津若松市、南相馬市にあるハイテクプラザでは、県内の工場がより良い製品をつくれるよう、進んだ機器や設備を整えて、工業技術の研究などのお手伝いをしています。

2024年（令和6年）6月1日現在の工場数は3,255カ所、2023年（令和5年）の製造品出荷額<sup>しゅっかがく</sup>は、約5兆1,924億円です。



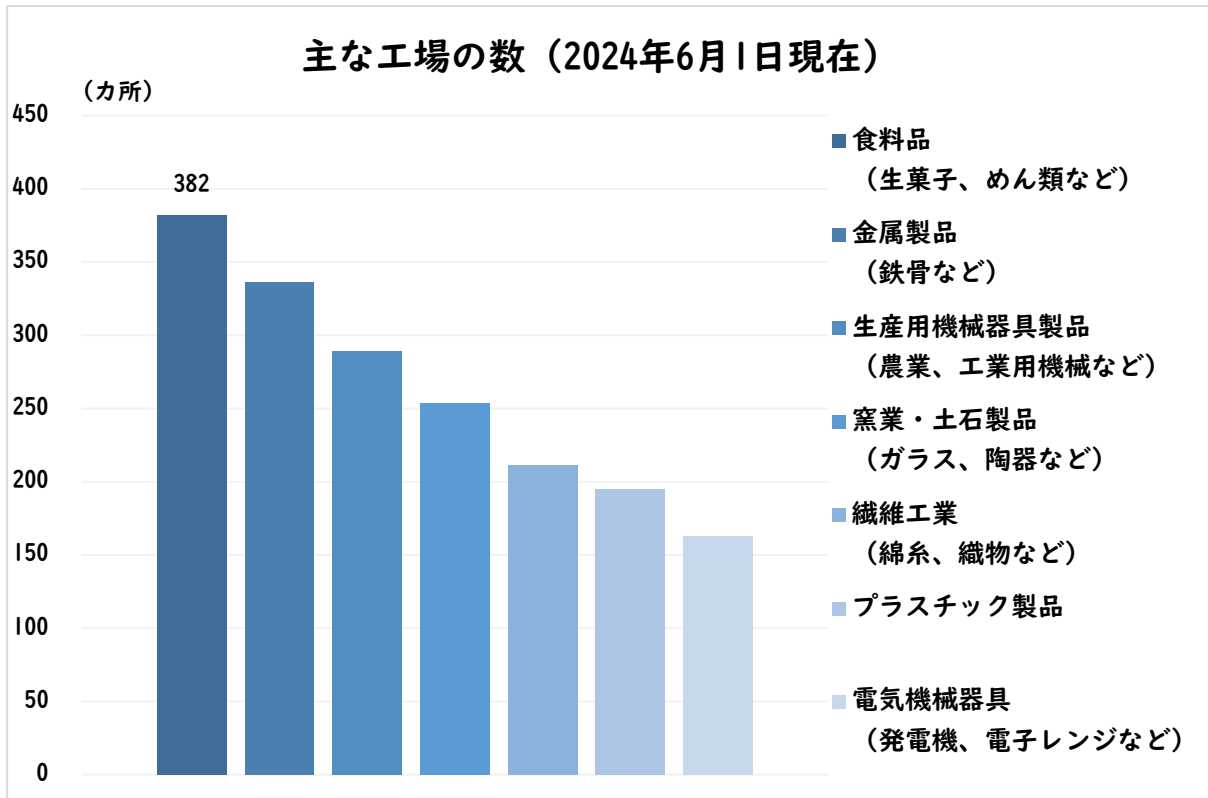
<工場の数>	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#8B4513;"></span>	250カ所以上
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#C85130;"></span>	100カ所以上250カ所未満
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#E69A00;"></span>	50カ所以上100カ所未満
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#F4A460;"></span>	25カ所以上50カ所未満
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#FDE08C;"></span>	25カ所未満

資料出所：県統計課「令和4年福島県の工業」

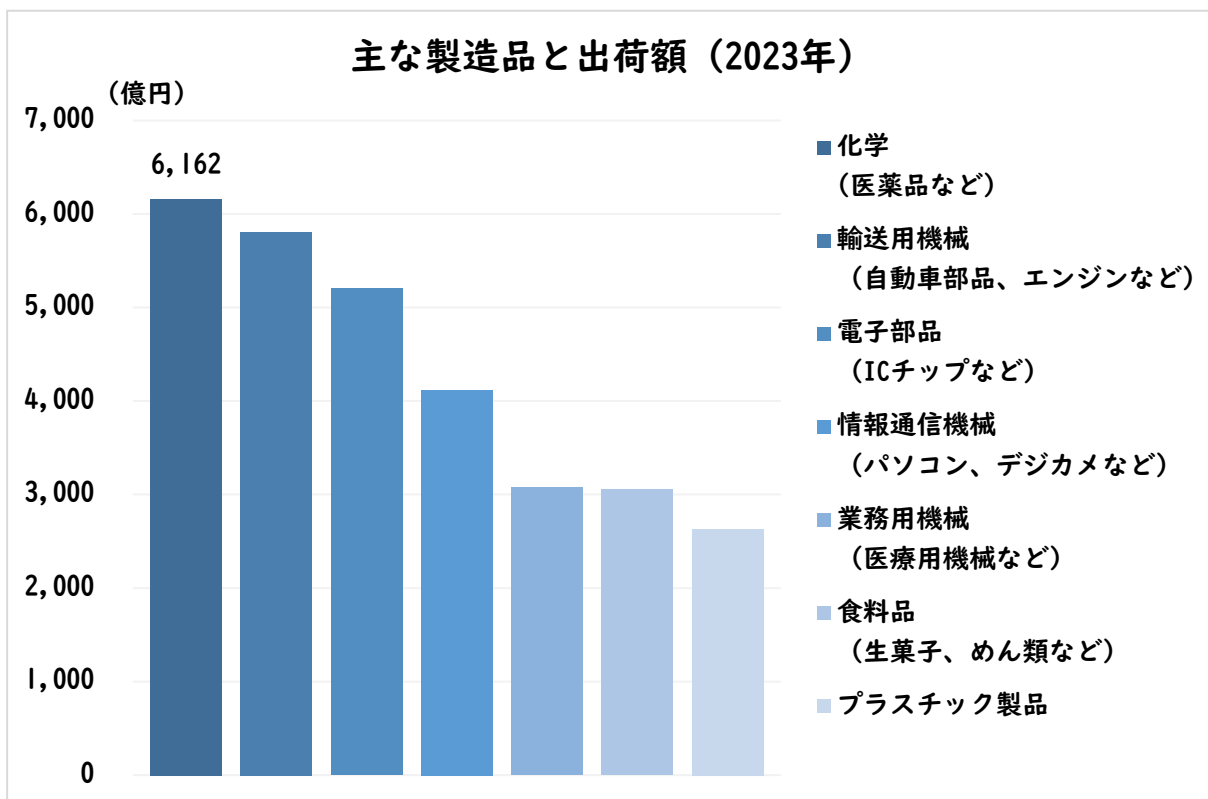


<工場に働いている人の数>	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#8B4513;"></span>	10,000人以上
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#C85130;"></span>	5,000人以上10,000人未満
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#E69A00;"></span>	2,500人以上5,000人未満
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#F4A460;"></span>	1,000人以上2,500人未満
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#FDE08C;"></span>	1,000人未満

資料出所：県統計課「令和4年福島県の工業」



資料出所：県統計課「令和4年福島県の工業」



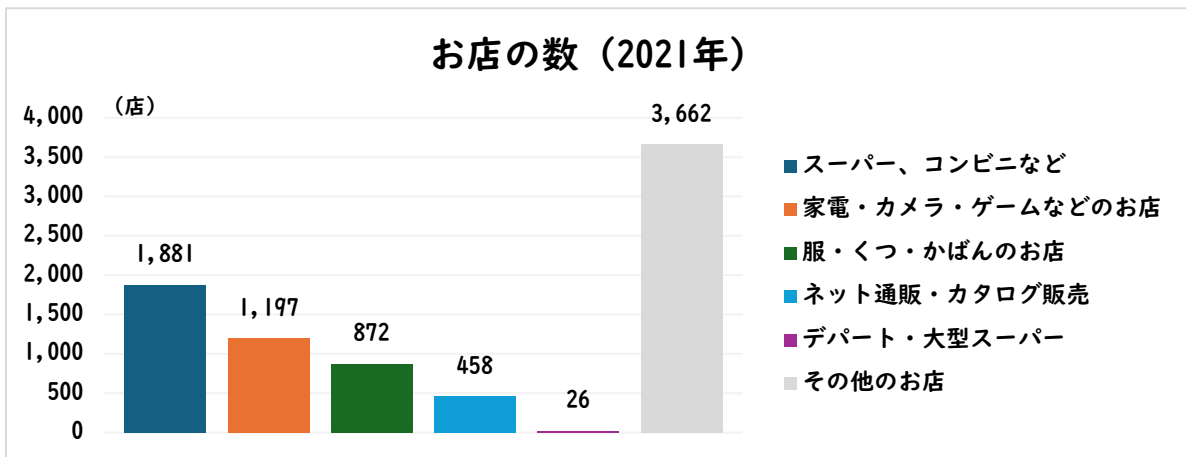
資料出所：県統計課「令和4年福島県の工業」

## 4 商業

### (1) 小売業（スーパーや電気屋さんなど）

2021年（令和3年）現在で、私たちがふだんお買い物をするお店は約8,100店あり、スーパーやコンビニなどが1,881店と一番多いです。

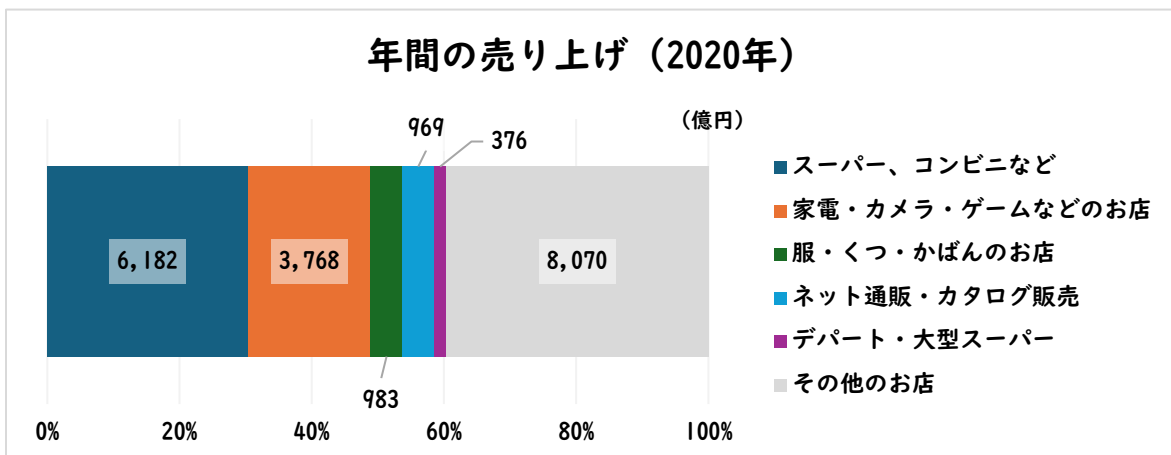
その他のお店が3,662店あることから、たくさんの種類のお店があることがわかります。



資料出所：総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」

2020年（令和2年）の売り上げは約2兆350億円で、そのうち約30%がスーパーやコンビニの売り上げです。

デパートや大型スーパーはお店の数は少ないですが、売り上げは大きくなっています。



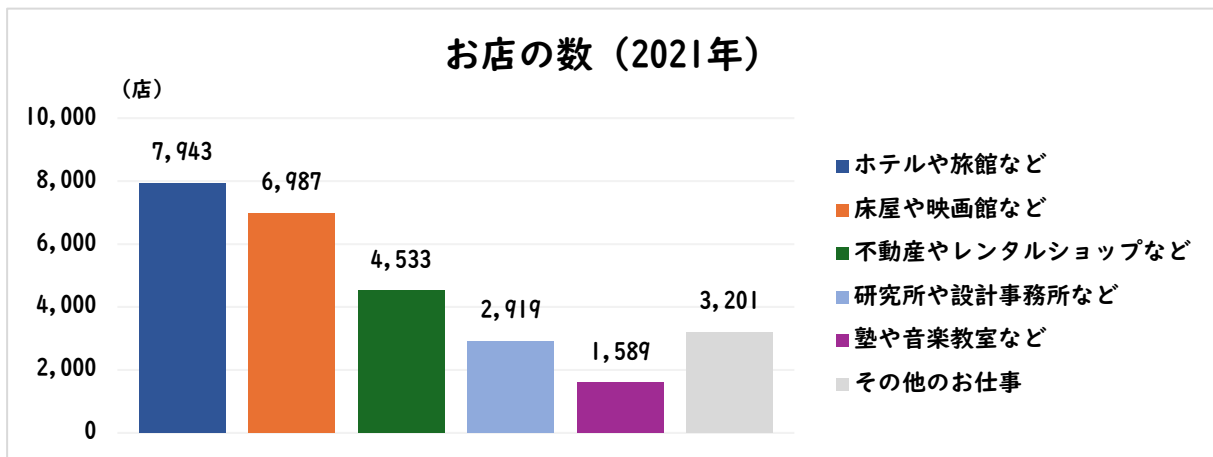
資料出所：総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」

## （２）サービス業（旅館やレストラン、塾など）

福島には温泉地が全国で４番目に多い125か所存在することもあり、ホテルや旅館などがとても多いです。

ついで床屋や映画館など、くらしや外出に関わるお店が多いことがわかります。

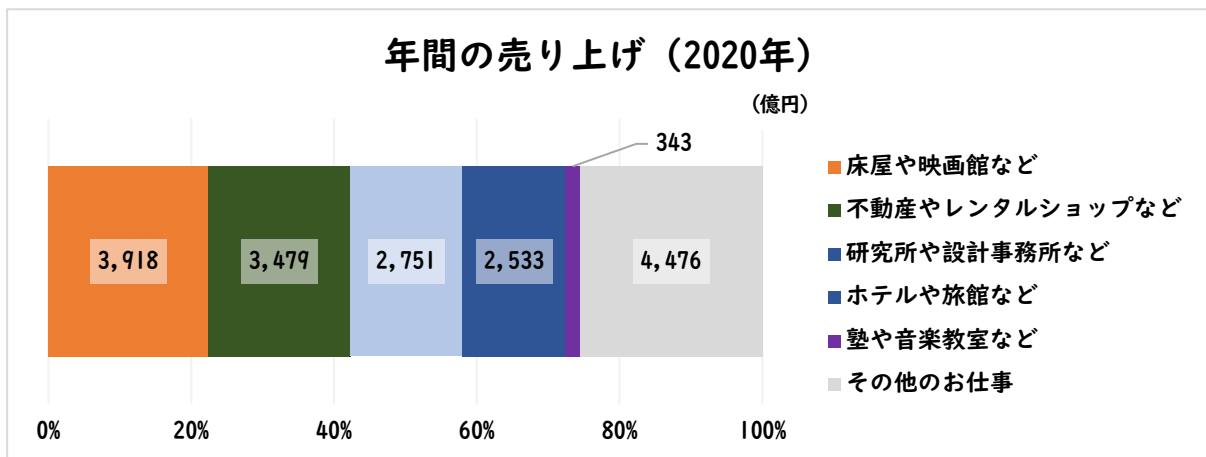
一方で、研究所や設計事務所、塾<sup>じゅく</sup>や音楽教室は、お店の数はそれほど多くありません



資料出所：環境省「温泉利用状況（令和6年3月31日）現在」  
総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」

売り上げを見てみると、床屋や映画館などや不動産などの身近なサービスの売り上げが高く、研究や設計事務所も大きな金額となっています。

このように、お店の数と売り上げには違いが見られます。



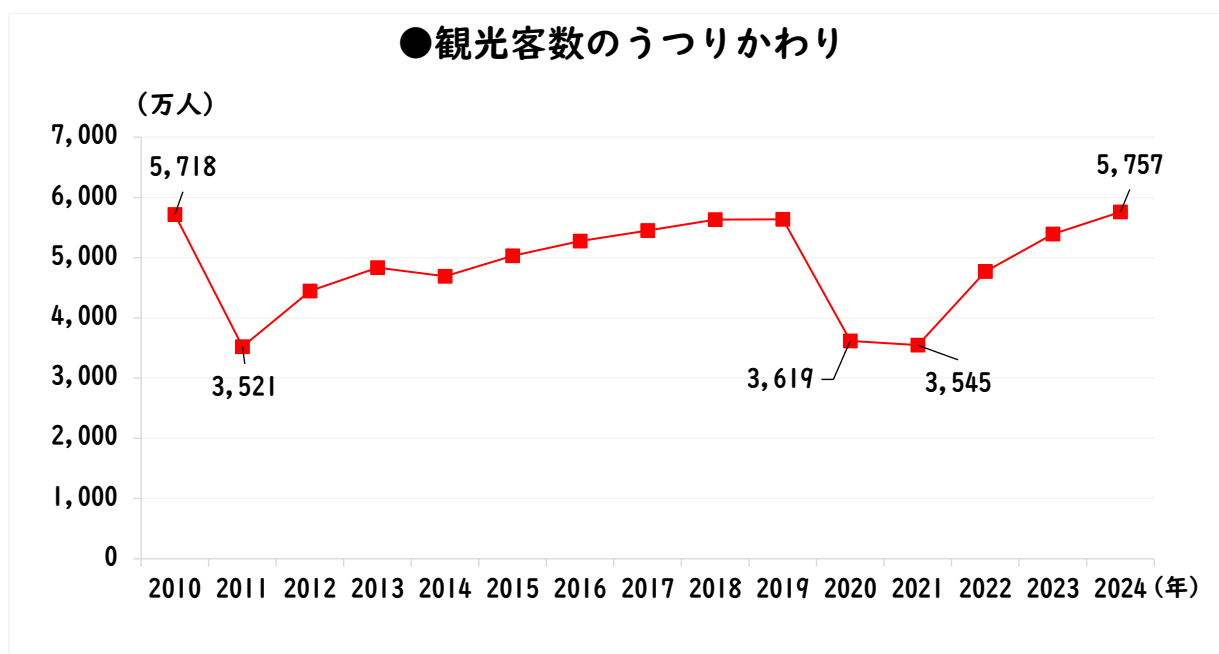
資料出所：総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」

## 5 観光

福島県は、海・山・湖・川などの美しい自然に恵まれ、3つの国立公園と1つの国定公園、そして10の県立自然公園があります。また、多くの歴史的名所、温泉、伝統的な祭りがあり、春は花、夏は登山、海・湖水浴、秋は紅葉、冬はスキーと、四季折々の風情を楽しめる全国でも指折りの観光県です。

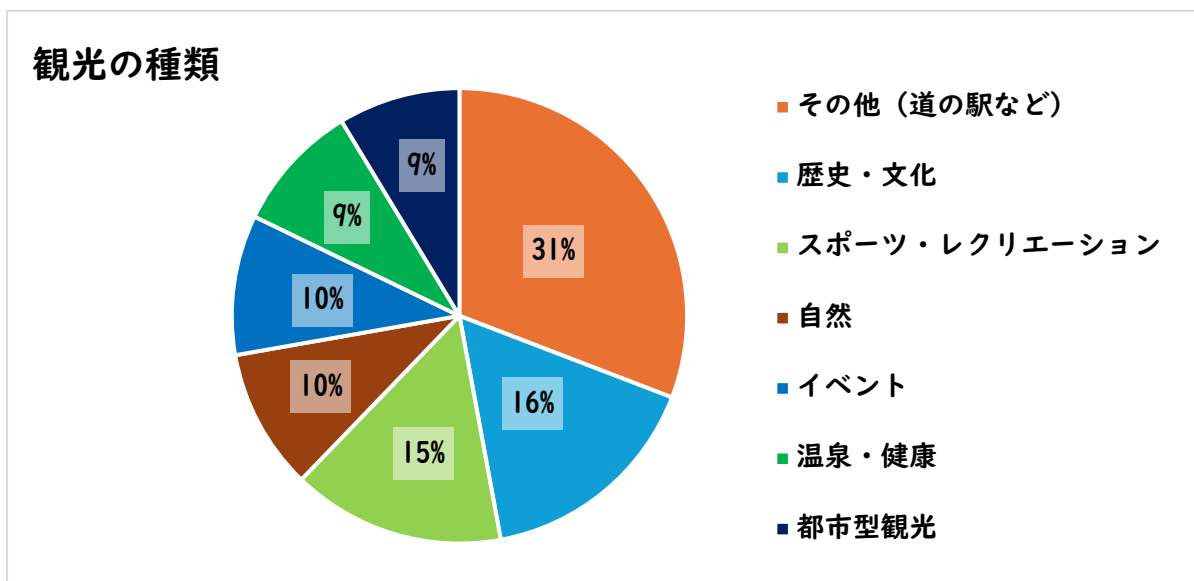
2024年（令和6年）の観光客数は、5,757万人となっています。東日本大震災により落ち込んだ観光客数は、年々、増加傾向にありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年（令和2年）に引き続き、2021年（令和3年）の観光客数も大幅に減少しました。

新型感染症のワクチン接種が進んだことなどにより、2022年（令和4年）から観光客数が回復し、2024年（令和6年）には震災前を上回る結果となりました。



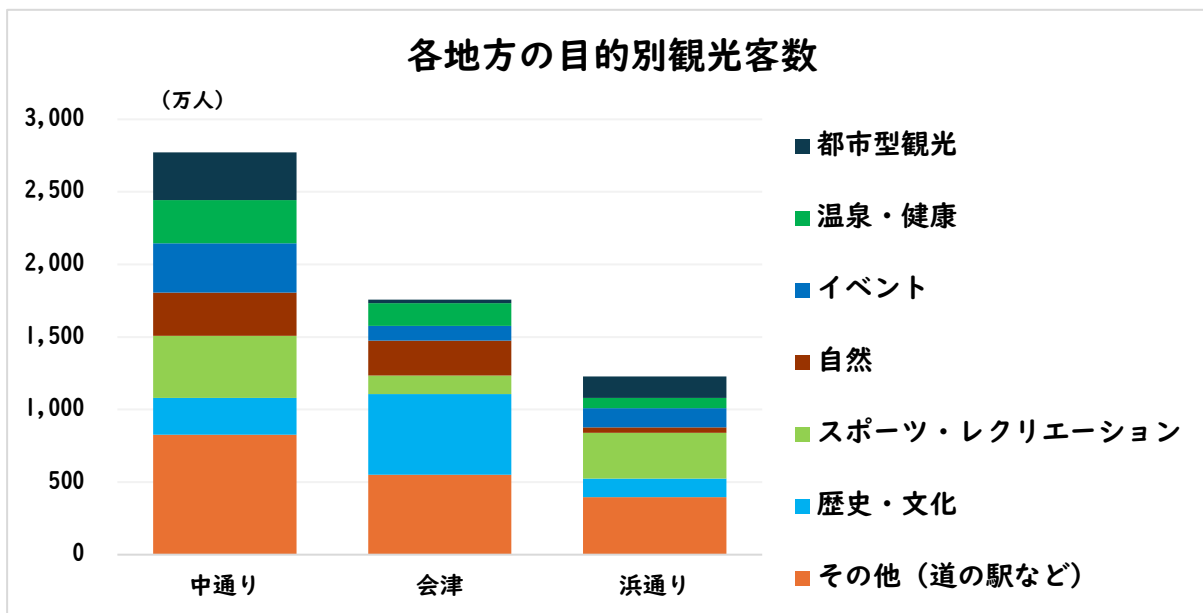
資料出所：県観光交流課「福島県観光客入込状況令和6年分」

観光の目的では、道の駅を含む「その他」が約3割を占め、「歴史・文化」、「スポーツ・レクリエーション」の順となっています。



資料出所：県観光交流課「福島県観光客入込状況令和6年分」

地方別にみると、中通りと浜通りは道の駅などを訪れる観光客が多いのに対し、会津は歴史や文化を目的にした観光客が多いことがわかります。



資料出所：県観光交流課「福島県観光客入込状況令和6年分」

# 第3章 福島県の暮らし

## 1 福島県の1日

<p>23人</p>  <p>(R6年) 資料：人口動態調査(厚生労働省)</p>	<p>死亡</p> <p>74人</p>  <p>(R6年) 資料：人口動態調査(厚生労働省)</p>	<p>結婚</p> <p>15組</p>  <p>(R6年) 資料：人口動態調査(厚生労働省)</p>
<p>離婚</p> <p>7組</p>  <p>(R6年) 資料：人口動態調査(厚生労働省)</p>	<p>転入</p> <p>77人</p>  <p>(R6年) 資料：福島県現住人口調査月報(県統計課)</p>	<p>転出</p> <p>90人</p>  <p>(R6年) 資料：福島県現住人口調査月報(県統計課)</p>
<p>交通事故発生</p> <p>9件</p>  <p>(R6年) 資料：福島県内の交通事故発生状況(県警察本部)</p>	<p>火災発生</p> <p>119番</p> <p>2件</p>  <p>(R6年) 資料：消防白書(総務省消防庁)</p>	<p>犯罪発生</p> <p>24件</p>  <p>(R7年) 資料：犯罪統計資料(警察庁)</p>
<p>米購入数量 (一世帯あたり)</p> <p>205g</p>  <p>(R7年 福島市 二人以上の世帯) 資料：家計調査(総務省)</p>	<p>ゴミ排出量</p> <p>1,756t</p>  <p>(R5年度) 資料：環境省「一般廃棄物処理実態調査」</p>	<p>温泉施設利用者数</p> <p>14,404人</p>  <p>(R6年) 資料：観光客入込状況(県観光交流課)</p>
<p>路線バス利用者数</p> <p>42,164人</p>  <p>(R6年度) 資料：福島県統計年鑑(県統計課)</p>	<p>鉄道利用者数</p> <p>85,364人</p>  <p>(R6年度) 資料：福島県統計年鑑(県統計課)</p>	<p>福島空港利用者数</p> <p>720人</p>  <p>(R6年度) 資料：福島空港利用状況(県空港交流課)</p>

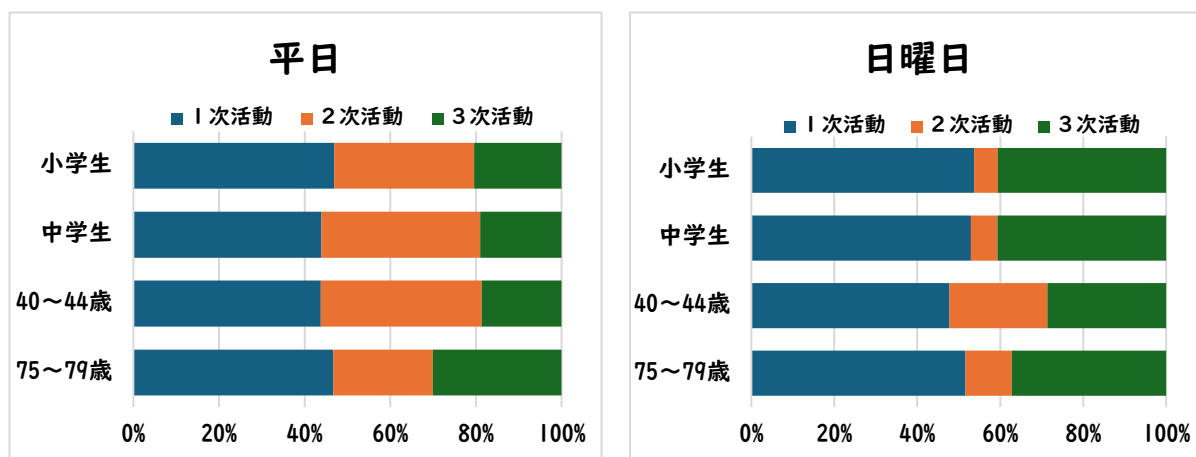
## 2 一日の過ごし方

2021年（令和3年）の社会生活基本調査結果を見ると、子どもと大人では一日の過ごし方が違うことがわかります。

帯グラフを見ると、子どもも大人も、平日は学校や仕事の時間（2次活動）が多く、日曜日は少なくなることがわかります。そのぶん、日曜日は遊びや休けいの時間（3次活動）が増えます。

子どもは学校がお休みになるので、日曜日は好きなことに使える時間が増えます。

大人でも、40～44歳<sup>さい</sup>の人は平日は仕事でいそがしく、日曜日は休みの時間が増えます。一方、75～79歳の人はもともと仕事の時間が少ないため、曜日によるちがいはあまり大きくありません。

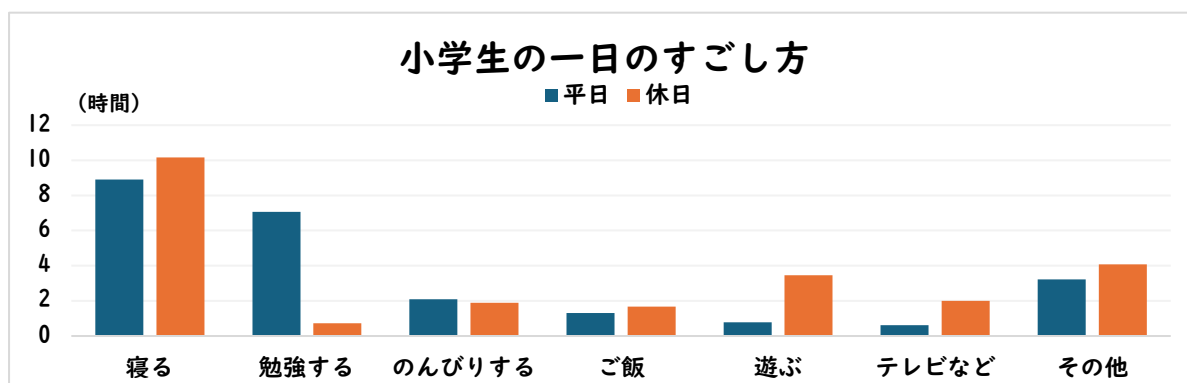


- 1次活動：寝る、ご飯、お風呂に入るなど
- 2次活動：学校で勉強する、仕事をする、宿題、お手伝いなど
- 3次活動：遊ぶ、ゲームやテレビ、スポーツなど



資料出所：総務省統計局「社会生活基本調査」

キビタンに福島県



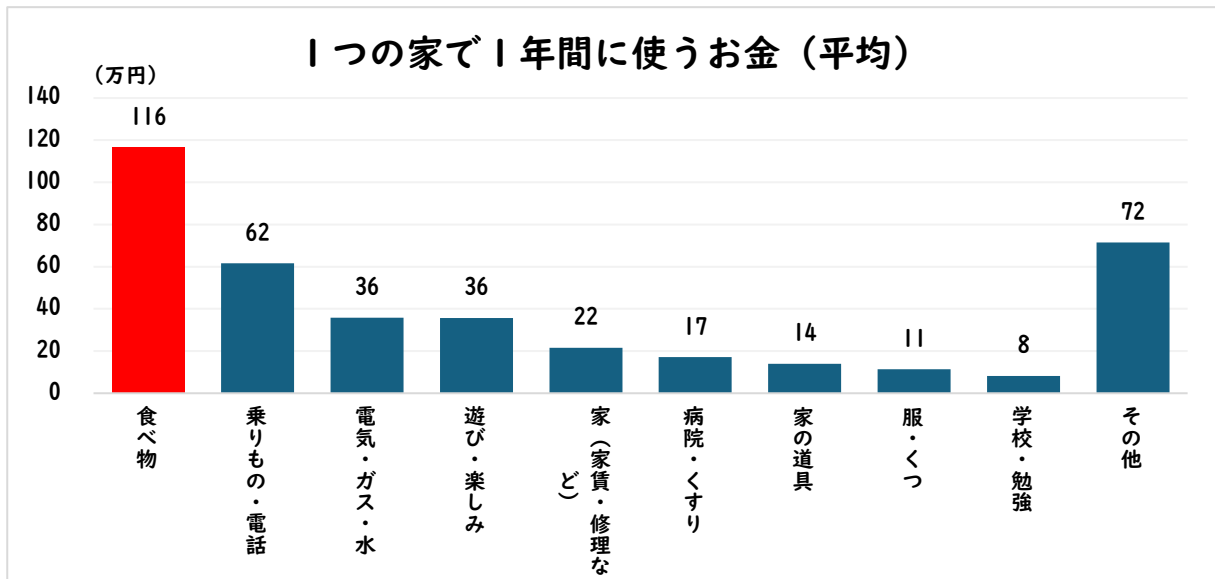
資料出所：総務省統計局「社会生活基本調査」

### 3 一つのお家が1年間で使うお金

#### (1) 何にお金を使うか

2025年（令和7年）に福島市に住む2人以上のお家では、<sup>へいきん</sup>平均すると約400万円使っていたことがわかります。

特に食べ物に一番多くお金を使っており、全体の約30%です。



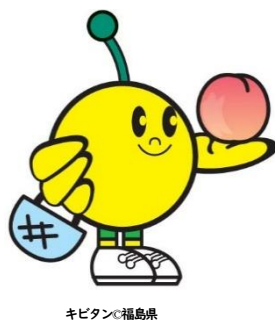
資料出所：総務省統計局「家計調査」

#### (2) 福島市の人がよく買う食べもの ベスト5（2025年）

順位	お肉	金額
1	豚肉	35,443
2	とりにく 鶏肉	16,239
3	牛肉	10,782
4	ソーセージ	7,944
5	ハム	4,546

順位	さかな	金額
1	まぐろ	6,866
2	さけ	4,237
3	かつお	2,797
4	えび	2,229
5	いか	1,686

順位	やさい	金額
1	トマト	6,984
2	きゅうり	4,294
3	たまねぎ	3,883
4	ねぎ	3,293
5	にんじん	3,153



キタン©福島県

順位	くだもの	金額
1	桃	7,041
2	バナナ	6,650
3	りんご	5,623
4	ぶどう	4,120
5	いちご	4,055

順位	おかし	金額
1	アイスクリーム・シャーベット	14,876
2	せんべい	11,081
3	ケーキ	9,049
4	スナック菓子	7,890
5	チョコレート	7,237

※家計調査は市町村単位での調査となるため、県庁所在地である福島市のデータを使っています。

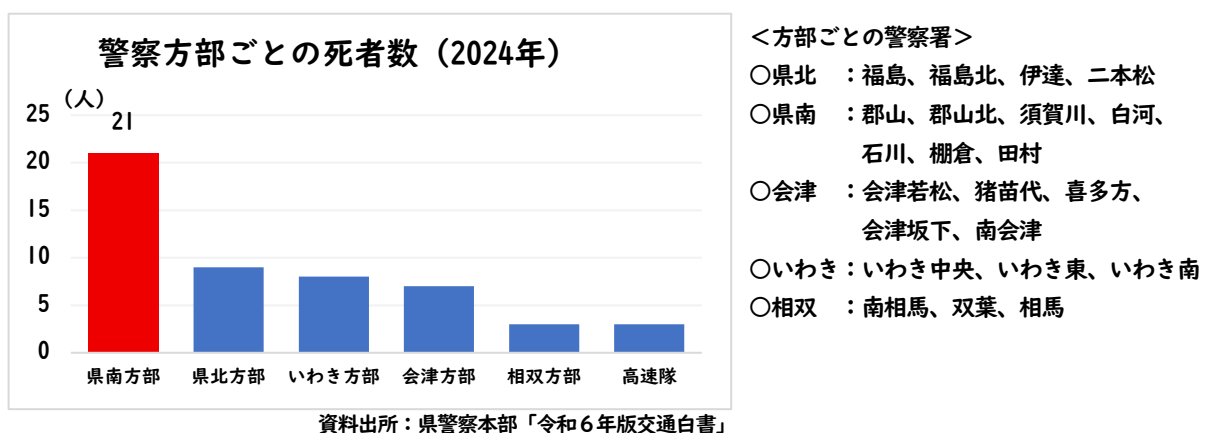
## 4 安全なくらしを守る

### (1) 交通事故からくらしを守る

県内では、2024年（令和6年）に3,086件の交通事故が発生し、51人の命が失われました。

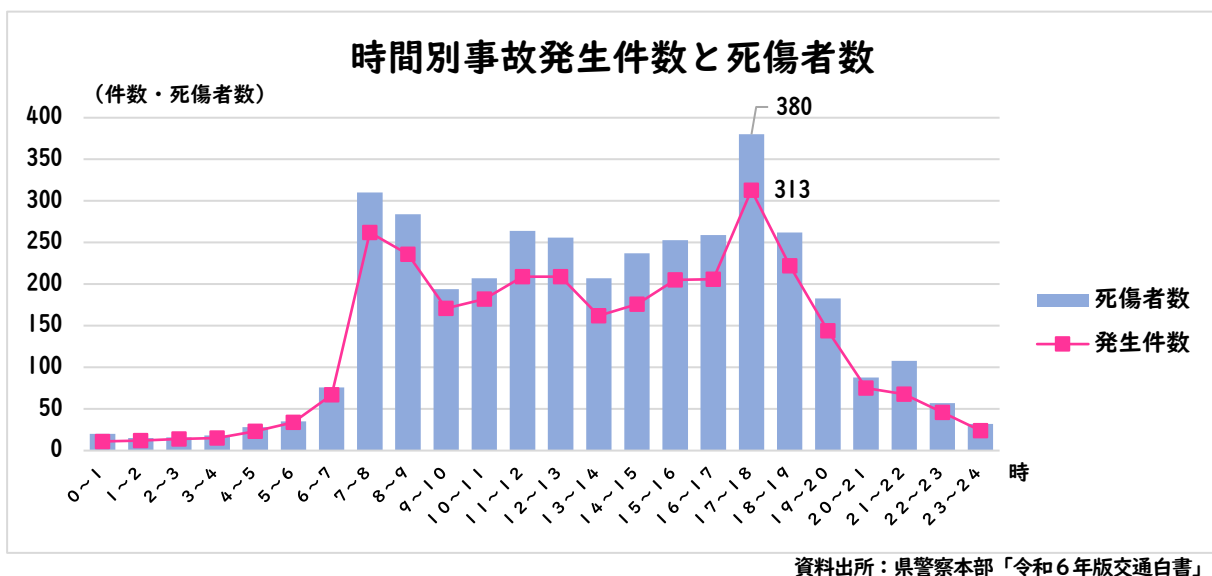
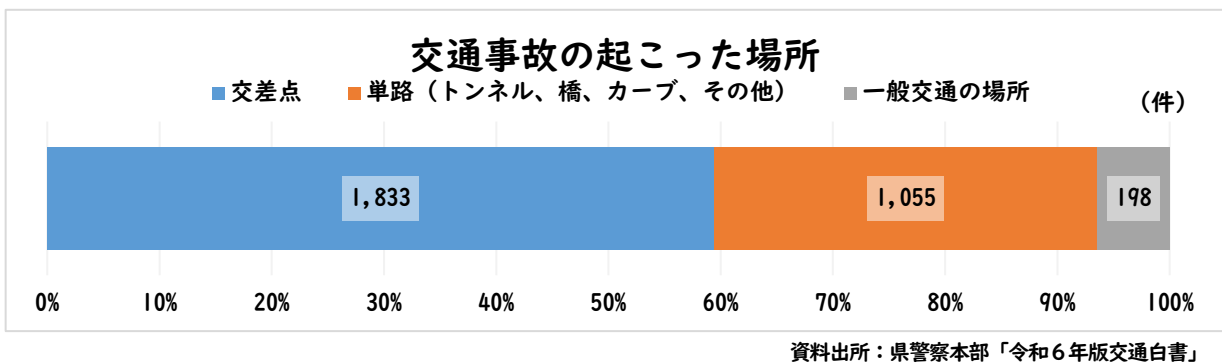
交通事故は、交差点やその付近でよく起き、通学や放課後の時間に最もよく起きています。

交通安全教室などで学んだ交通ルールをみんなで守ることが大切です。



<方部ごとの警察署>

- 県北：福島、福島北、伊達、二本松
- 県南：郡山、郡山北、須賀川、白河、石川、棚倉、田村
- 会津：会津若松、猪苗代、喜多方、会津坂下、南会津
- いわき：いわき中央、いわき東、いわき南
- 相双：南相馬、双葉、相馬



## （2）火災からくらしを守る

2024年(令和6年)には、627件の火災が発生し、29人が死亡しています。

火災の原因は、放火・放火の疑い、たき火、火入れが上位を占めています。

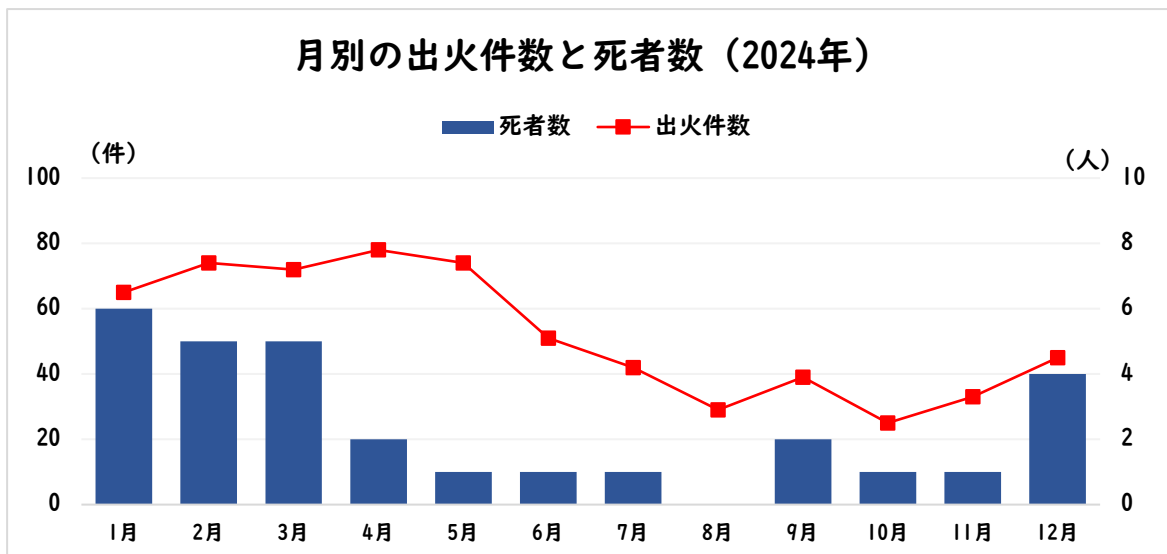
冬から春にかけて火災の件数が多く、住宅での火災が最も多いです。

火災が起きた時に十分な消火活動ができるよう福島市にある消防学校では、県内の消防署や消防団の人がさまざまな訓練を行っています。

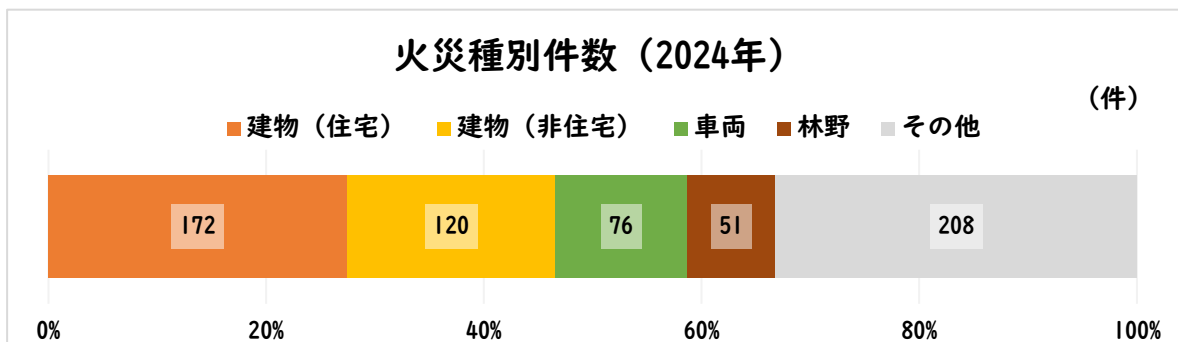
## 火災のおもな原因（2024年）

原因	件数
たき火	49
放火の疑い	46
たばこ	39
放火	37
火入れ	35
こんろ	31
電灯電話等の配線	29
ストーブ	22
排気管	21
電気機器	20
その他	235
不明・調査中	63
合計	627

資料出所：総務省消防庁「火災の状況」



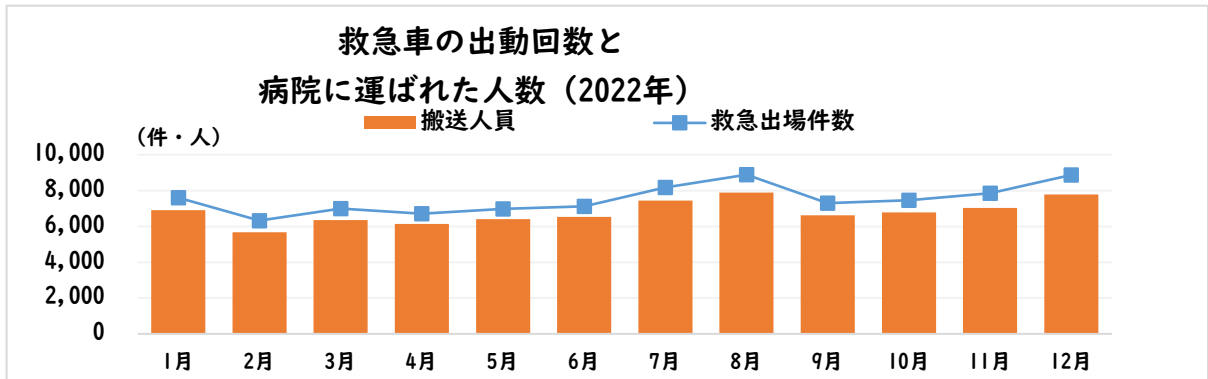
資料出所：県消防保安課「令和6年出火件数」



資料出所：県消防保安課「令和6年出火件数」

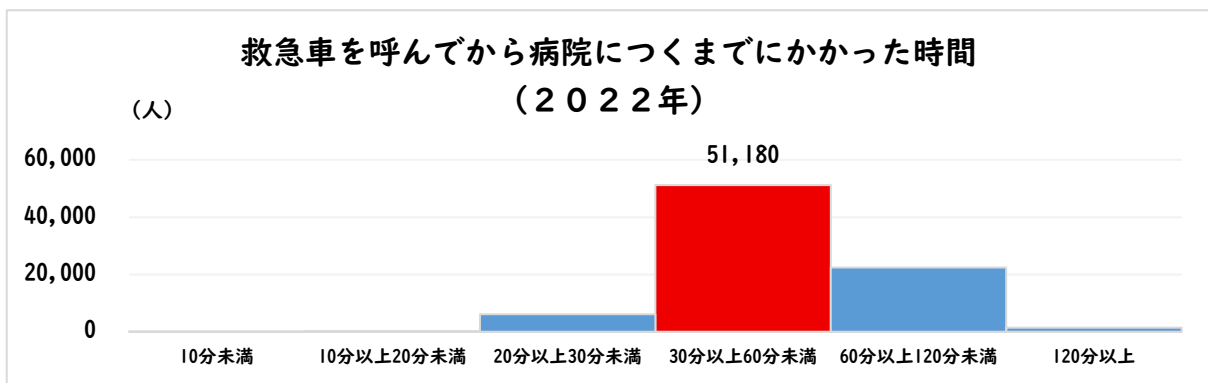
### （3）救急車で暮らしを守る

救急車は1年間に90,236回出動し、81,512人が病院へ運ばれています。



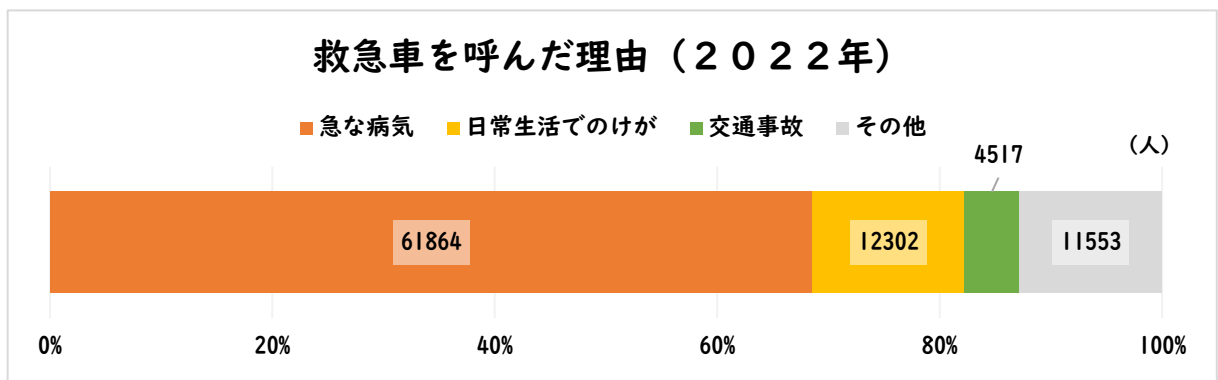
資料出所：県消防保安課「消防防災年報（令和5年版）」

病院に着くまでの時間を見ると、30分以上60分未満が51,180人でいちばん多くなっています。



資料出所：県消防保安課「消防防災年報（令和5年版）」

また、救急車を呼ぶ理由では、急な病気が61,864人と最も多く、けがや交通事故よりも多いことがわかります。



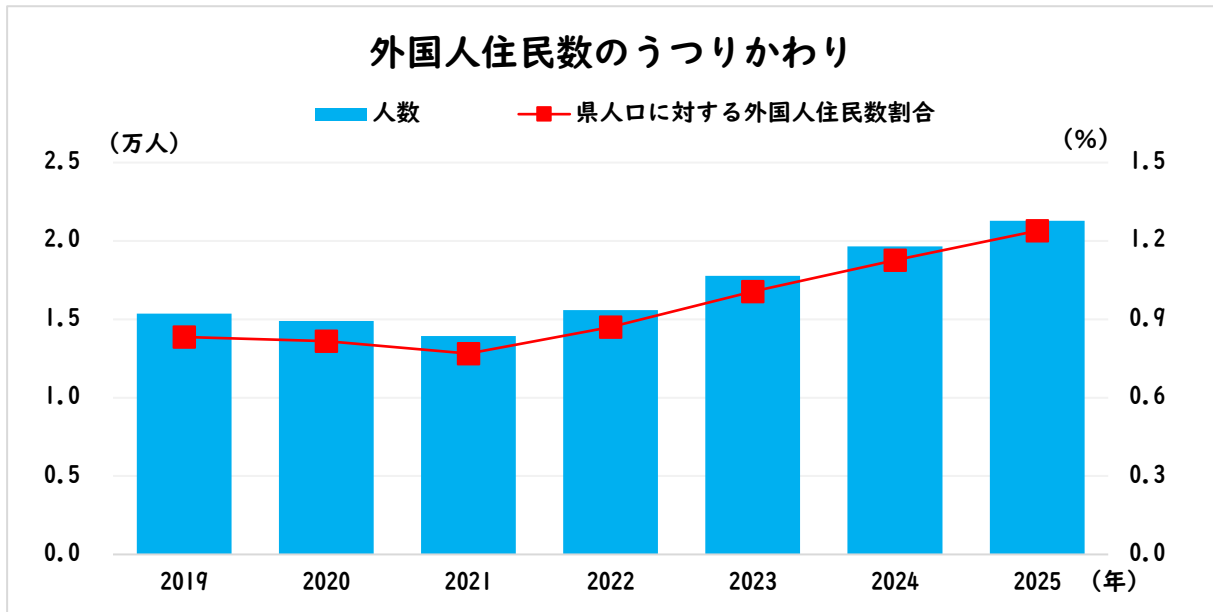
資料出所：県消防保安課「消防防災年報（令和5年版）」

救急車は、急に体調が悪くなったときなどに人の命を守る大切な役割をやくわりしています。いざというときのために、正しく利用することが大切です。

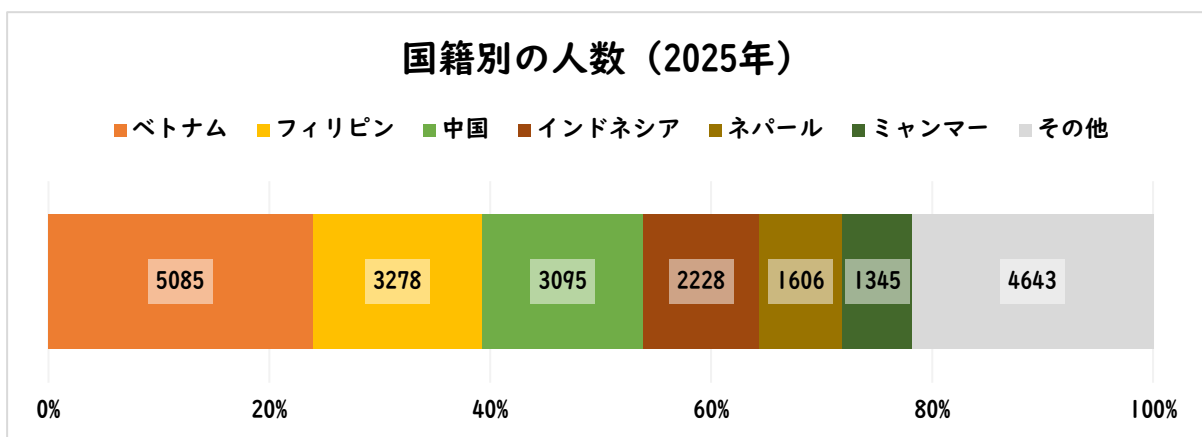
## 5 外国との交流

福島県には多くの外国の人が住んでいます。県内の大学で勉強したり、学校や工場で働くなど、いろいろな目的で福島県にきています。

2023年（令和5年）に初めて県人口に対する外国人住民の割合が1%を超え、2025年（令和7年）は過去最高となる21,280人が生活しています。



資料出所：県国際課「福島県の国際化の現状」



資料出所：県国際課「福島県の国際化の現状」

# ふくしまあれこれ全国ランキング

## ～ベスト3～



### No.1

<p><b>桃支出金額</b> (1世帯当たり)</p> <p>6,629円</p>  <p>(資1) 令和4～令和6年平均</p>	<p><b>納豆支出金額</b> (1世帯当たり)</p> <p>6,865円</p>  <p>(資1) 令和4～令和6年平均</p>	<p><b>しめじ支出金額</b> (1世帯当たり)</p> <p>2,199円</p>  <p>(資1) 令和4～令和6年平均</p>
<p><b>夏秋きゅうり収穫量</b></p> <p>32,500t</p>  <p>(資2) 令和5年</p>	<p><b>つるむらさき収穫量</b></p> <p>271t</p>  <p>(資料3) 令和4年</p>	<p><b>桐材生産量</b></p> <p>185m<sup>3</sup></p>  <p>(資4) 令和5年</p>
<p><b>医療用機械器具・同器具部品出荷額</b></p> <p>1,269億円</p>  <p>(資7) 令和5年</p>	<p><b>測量機械器具の部品出荷額</b></p> <p>42億円</p>  <p>(資7) 令和5年</p>	<p><b>写真機・映画用機械の部品出荷額</b></p> <p>65億円</p>  <p>(資7) 令和5年</p>

### No.2

<p><b>宿根かすみそう出荷量</b></p> <p>9,670千本</p>  <p>(資2) 令和6年</p>	<p><b>馬肉生産量</b></p> <p>920t</p>  <p>(資5) 令和6年</p>	<p><b>干し柿生産量</b></p> <p>772t</p>  <p>(資6) 令和4年</p>
<p><b>航空機用エンジン部品出荷額</b></p> <p>2,716億円</p>  <p>(資7) 令和5年</p>	<p><b>羽二重類（交織を含む）（広幅のもの）出荷額</b></p> <p>4億円</p>  <p>(資7) 令和5年</p>	<p><b>漆器製台所・食卓用品出荷額</b></p> <p>18億円</p>  <p>(資7) 令和5年</p>

### No.3

<p><b>アイスクリーム・シャーベット支出金額</b> (1世帯当たり)</p> <p>13,474円</p>  <p>(資1) 令和4～令和6年平均</p>	<p><b>まんじゅう支出金額</b> (1世帯当たり)</p> <p>1,718円</p>  <p>(資1) 令和4～令和6年平均</p>	<p><b>かつお支出金額</b> (1世帯当たり)</p> <p>2,655円</p>  <p>(資1) 令和4～令和6年平均</p>
---	---	---

[資料出所]


- 1 総務省「家計調査（二人以上の世帯）品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング」、
- 2 農林水産省「作物統計」、3 農林水産省「地域特産野菜生産状況調査」、
- 4 農林水産省「特用林産物生産統計調査」、5 農林水産省「畜産物流通調査」、
- 6 農林水産省「特産果樹生産動態等調査」、7 総務省・経済産業省「経済構造実態調査」


# 福島県統計グラフコンクールのご案内


## 気になること、調べてみない？

### グラフで「なるほど！」を見つけよう

#### こんなこと気にならない？

 いちばん人気の給食は？

 ゲーム時間はどれくらい？

 じゃんけんで勝つには？

 調べてみよう！

#### グラフにすると…

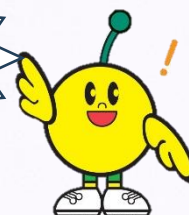
- ・多い、少ないがすぐ分かる
- ・他と比べてみるができる
- ・変化が見える

 一目で分かる！

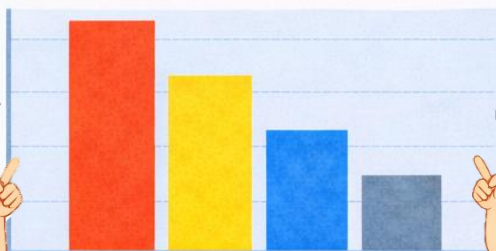
#### 調べてみると…

- ・思っていたの**ちがう**
- ・新しいことに**気づく**
- ・「**なぜ？**」が見つかる

「えっ!？」が  
発見になるよ!



キビタン@福島県



#### 応募方法

調べたことを  
ポスター！まいにまとめる！  
くわしくは、下にある  
二次元コードから県のHPを  
チェック！

#### テーマの例

- ・人気の遊びランキング
  - ・どんな虫が取れる？
  - ・みんなはどう思っている？
  - ・町のあれこれ
- など、**自由!!**

 きみの「気になる」を調べてみよう！



福島県統計課 HP  
「福島県統計グラフコンクール」



福島県統計課 YouTube チャンネル  
「統計グラフの作り方（初級編）」



## もっと統計のことを知りたいときは・・・

### 【なるほど統計学園】

統計に親しみを感じながら、統計を様々な角度から学ぶことができる総務省のサイトです。



<https://www.stat.go.jp/naruhodo/index.html>

### 【キッズすたっと～探そう統計データ～】

自分の住んでいる地域や、授業に出てくるキーワードなどから統計データを探ることができる総務省の検索サイトです。



<https://dashboard.e-stat.go.jp/kids/>

### 【STEAM Library】

STEAM は、Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Arts（人文社会・芸術・デザイン）、Mathematics（数学）の頭文字を取った言葉で、データ分析やSDGsに関する動画が無料でたくさん見られるサイトです。



<https://www.steam-library.go.jp>

### 【宇宙統計ステーション NARUHODO】

小中学生が、データを探求的に学べるウェブサイトで、グラフの使い方を動画やクイズ、ゲームで学べるコーナーなどがある総務省のサイトです。



<https://www.stat.go.jp/naruhodokids/index.html>

# ふりかえりクイズ！

## 第1問

福島県には全部で市町村がいくつあるでしょうか？

(答えは2ページをみてね)

## 第2問

2025年（令和7年）10月1日現在の福島県の人口は何人でしょうか？

(答えは5ページをみてね)

## 第3問

2024（令和6年）の農業<sup>のうぎょうさんしゅつがく</sup>算出額で一番割合が高い食べ物は何か？

(答えは11ページをみてね)

## 第4問

2024年（令和6年）に交通事故が一番多かった時間帯は7時から8時の間である。○でしょうか×でしょうか。

(答えは25ページをみてね)

## 第5問

2024年（令和6年）県人口に対する外国人住民の割合は1%を超えている。○でしょうか×でしょうか。

(答えは28ページをみてね)

文章やグラフを見て

考えてみてね！



